

学校コード F128210108698

注3

設置年度 平成
計画の区分： 学部の設置
注1

31年度

届出

注2

兵庫県立大学 社会情報科学部

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

兵庫県公立大学法人
令和4年5月1日現在

作成担当者
神戸商科キャンパス経営部

職名・氏名

ガクムカチョウ アカマヨシユキ
学務課長・赤松良幸

電話番号
(夜間)

078-794-5196
078-794-5196

e-mail

yoshiyuki_akamatsu@ofc.u-hyogo.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

社会情報科学部

＜社会情報科学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	21
4. 既設大学等の状況	22
5. 教員組織の状況	27
6. 附帯事項等に対する履行状況等	43
7. その他全般的事項	44

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

兵庫県公立大学法人

(2) 大学名

兵庫県立大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒651-2197

兵庫県神戸市西区学園西町8丁目2番地の1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(イオキベ マコト) 五百旗頭 真 (平成30年4月)		
学長	(オオタ イサオ) 太田 勲 (平成29年4月)		
学部長	(カトウ ナオキ) 加藤 直樹 (平成31年4月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)
令和4年度に報告する内容 → (4)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」を確認してください）。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和4年度までの5年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
社会情報科学部 社会情報科学科 学士 (社会情報科学)	工学関係	4 年	100 人	年次 人	400 人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	100 () []	人 () []	人 () []	100 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.01倍	- 倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	897 () []	- () []	574 () []	- () []	822 () []	() []	635 () []	() []			
受験者数	() []	() []	() []	() []	582 () []	- () []	422 () []	- () []	573 () []	() []	450 () []	() []			
合格者数	() []	() []	() []	() []	121 () []	- () []	137 () []	- () []	129 () []	() []	143 () []	() []			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	101 () []	- () []	101 () []	- () []	102 () []	() []	101 () []	() []			
入学定員超過率 B/A			1.01		1.01		1.01		1.01		1.01				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出して下さい。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[] ()	[] ()	101 [1] (-)	- [-] (-)	101 [1] (-)	- [-] (-)	101 [-] (-)	- [-] (-)	101 [2] (-)	- [-] (-)	
2 年次	/				101 [1] (-)	- [-] (-)	102 [1] (-)	- [-] (-)	101 [-] (-)	- [-] (-)	
3 年次			/				[] ()	[] ()	100 [1] (-)	- [-] (-)	101 [-] (-)
4 年次	/								[] ()	[] ()	101 [-] (-)
計					101 [1] ()		202 [2] ()		303 [2] ()		404 [2] ()

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	101 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	202 人	1 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	1 人	0 人	ほかの教育機関への転学(1名)
			令和2年度	人	人	
令和3年度	303 人	3 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	1 人	人	ほかの教育機関への転学(1名)
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	2 人	人	ほかの教育機関への転学(2名)
令和4年度	405 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
合計		4 人		人	人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{101} = \boxed{0} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{202} = \boxed{0.49} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{303} = \boxed{0.99} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{405} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

卒業要件及び履修方法

(卒業要件) 全学共通科目 28単位以上
 専門系科目 96単位以上 合計124単位以上
 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

【全学共通科目】 28単位以上

(自主自律支援科目)計2単位

・次の1科目(2単位)必修:基礎演習

(グローバル化時代のアカデミックスキル科目)計12単位

・「英語」次の6科目(6単位)必修:Reading and Discussion1・2、Listening and Speaking1・2、Writing1・2

・「選択英語」次の3科目群から1科目群、2科目(2単位)選択必修:「TOEIC English1・2」「TOEFL English1・2」「Business English1・2」

・「統計・情報」次の2科目(4単位)必修:情報処理基礎、情報科学概論

(人間性の基盤教育科目)計6単位

・次の3科目群からそれぞれ1科目(2単位)選択必修:「人と文化」「人と社会」「人と自然」

(ひょうご県大特色科目)計4単位

・次の3科目群から2科目群、計2科目(4単位)選択必修:「地域課題探究科目」「グローバル教育科目」「防災教育科目」

(その他自由選択)計4単位以上

【専門系科目】 96単位以上

(専門基礎科目) 計22単位

・次の11科目(22単位)必修:社会情報科学概論、社会情報科学のための数学、微積分Ⅰ、線形代数Ⅰ、確率・統計、プログラミングⅠ、経営データ概論、プログラミングⅡ、データ構造とアルゴリズム、経済データ概論、情報倫理と法

(専門教育科目) 計54単位以上

・「情報科学関連科目」次の4科目(8単位)必修:情報技術の最前線、人工知能、データマイニング、機械学習

・「情報科学関連科目」その他12科目から4科目(8単位)選択必修

・「データ分析関連科目」次の4科目(8単位)必修:データ分析の最前線、データ分析演習、社会データ分析、政策データ分析

・「データ分析関連科目」その他5科目から2科目(4単位)選択必修

・「意思決定関連科目」次の2科目(4単位)必修:数理モデリング、オペレーションズ・リサーチ

・「意思決定関連科目」その他4科目から1科目(2単位)選択必修

・「社会関連基本科目」2科目(4単位)選択必修

・「社会関連発展科目」2科目(4単位)選択必修

・「演習科目」次の5科目(12単位)必修:PBL演習Ⅰ、PBL演習Ⅱ、研究演習Ⅰ、研究演習Ⅱ、卒業研究

(その他選択) 計20単位以上

卒業要件及び履修方法

(卒業要件) 全学共通科目 28単位以上
 専門系科目 96単位以上 合計124単位以上
 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

【全学共通科目】 28単位以上

(自主自律支援科目)計2単位

・次の1科目(2単位)必修:基礎演習

(グローバル化時代のアカデミックスキル科目)計12単位

・「英語」次の6科目(6単位)必修:Reading and Discussion1・2、Listening and Speaking1・2、Writing1・2

・「選択英語」次の3科目群から1科目群、2科目(2単位)選択必修:「TOEIC English1・2」「TOEFL English1・2」「Business English1・2」

・「統計・情報」次の2科目(4単位)必修:情報処理基礎、情報科学概論、**データサイエンス入門**

(人間性の基盤教育科目)計6単位

・次の3科目群からそれぞれ1科目(2単位)選択必修:「人と文化」「人と社会」「人と自然」

(ひょうご県大特色科目)計4単位

・次の3科目群から2科目群、計2科目(4単位)選択必修:「地域課題探究科目」「グローバル教育科目」「防災教育科目」

(その他自由選択) 計4単位以上

【専門系科目】 96単位以上

(専門基礎科目) 計22単位

・次の11科目(22単位)必修:社会情報科学概論、社会情報科学のための数学、微積分Ⅰ、線形代数Ⅰ、確率・統計、プログラミングⅠ、経営データ概論、プログラミングⅡ、データ構造とアルゴリズム、経済データ概論、情報倫理と法

(専門教育科目) 計54単位以上

・「情報科学関連科目」次の4科目(8単位)必修:情報技術の最前線、人工知能、データマイニング、機械学習

・「情報科学関連科目」その他12科目から4科目(8単位)選択必修

・「データ分析関連科目」次の4科目(8単位)必修:データ分析の最前線、データ分析演習、社会データ分析、政策データ分析

・「データ分析関連科目」その他5科目から2科目(4単位)選択必修

・「意思決定関連科目」次の2科目(4単位)必修:数理モデリング、オペレーションズ・リサーチ

・「意思決定関連科目」その他4科目から1科目(2単位)選択必修

・「社会関連基本科目」2科目(4単位)選択必修

・「社会関連発展科目」2科目(4単位)選択必修

・「演習科目」次の5科目(12単位)必修:PBL演習Ⅰ、PBL演習Ⅱ、研究演習Ⅰ、研究演習Ⅱ、卒業研究

(その他選択) 計20単位以上

全学共通科目	教養教育科目	ひょうご地域課題概論 1-2前 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1													
		地域創造論Ⅰ 1-2前 2											兼1													
		地域創造論Ⅱ 1-2後 2											兼1													
ひょうご県大特色科目 (地域課題探究科目)	兵庫県の行政 1-2後 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1													
	地域プロジェクト概論 1-2後 2												兼1													
	地域社会と健康 1-2後 2												兼4													
ひょうご県大特色科目 (グローバル教育科目)	地域資源マネジメント概論 1-2後 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼9													
	兵庫の里山 1-2前 2												兼1													
	ジオパークと地域共生生物学 1-2前 2												兼3													
		小計(11科目)	-	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	兼24												
専門基礎科目	比較文化論 1-2前 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1													
													国際関係論入門 1-2後 2	兼1												
													現代の日本経済 1-2後 2	兼1												
													現代の経営問題 1-2前 2	兼6												
													文章表現論 1-2後 2	兼1												
													多文化社会論 1-2後 2	兼5												
													宗教概論 1-2後 2	兼1												
													日本文化論 1-2前 2	兼1												
													グローバルリーダー入門 1-2前 2	兼1												
													グローバルヒストリー 1-2前 2	兼1												
													グローバル市民社会論 1-2前 2	兼1												
													小計(10科目)	-	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	兼18	
													ひょうご県大特色科目 (防災教育科目)	地球の営みと災害 1-2後 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1
														兵庫の歴史と自然災害史 1-2前 2												兼1
														生活と防災 1-2後 2												兼1
社会特性と震災復興 1-2後 2	兼2																									
兵庫の災害と防災 1-2前 2	兼1																									
災害支援とボランティア 1-2前 2	兼1																									
震災復興まちづくり 1-2前 2	兼2																									
小計(7科目)	-	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	兼9														
社会情報科学概論 1前 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1													
														社会情報科学のための数学 1前 2												
														微積分Ⅰ 1後 2												
														線形代数Ⅰ 1後 2												
														確率・統計 1後 2												
														プログラミングⅠ 1後 2												
														経営データ概論 1後 2												
														プログラミングⅡ 2前 2												
														データ構造とアルゴリズム 2前 2												
														経済データ概論 2前 2												
														情報倫理と法 2後 2												
														小計(11科目)	-	22	0	0	8	5	3	兼2				

全学共通科目	教養教育科目	ひょうご地域課題概論 1-2前 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1													
		地域創造論Ⅰ 1-2前 2											兼1													
		地域創造論Ⅱ 1-2後 2											兼1													
ひょうご県大特色科目 (地域課題探究科目)	兵庫県の行政 1-2後 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1													
	地域プロジェクト概論 1-2後 2												兼5													
	地域社会と健康 1-2後 2												兼4													
ひょうご県大特色科目 (グローバル教育科目)	地域資源マネジメント概論 1-2後 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼10													
	兵庫の里山 1-2前 2												兼1													
	ジオパークと地域共生生物学 1-2前 2												兼8													
		小計(11科目)	-	0	22	0	0	0	0	0	0	0	兼31													
専門基礎科目	比較文化論 1-2前 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1													
													国際関係論入門 1-2後 2	兼1												
													現代の日本経済 1-2前 2	兼1												
													現代の経営問題(未開講) 1-2前 2													
													文章表現論 1-2後 2	兼1												
													多文化社会論 1-2後 2	兼5												
													宗教概論 1-2後 2	兼1												
													日本文化論 1-2前 2	兼1												
													グローバルリーダー入門 1-2前 2	兼1												
													グローバルヒストリー 1-2前 2	兼1												
													グローバル市民社会論 1-2前 2	兼1												
													小計(10科目)	-	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	兼12	
													ひょうご県大特色科目 (防災教育科目)	地球の営みと災害 1-2後 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1
														兵庫の歴史と自然災害史 1-2前 2												兼1
														生活と防災 1-2後 2												兼1
社会特性と震災復興 1-2後 2	兼2																									
兵庫の災害と防災 1-2前 2	兼1																									
災害支援とボランティア 1-2前 2	兼1																									
震災復興まちづくり 1-2前 2	兼2																									
小計(7科目)	-	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	兼9														
社会情報科学概論 1前 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1													
														社会情報科学のための数学 1前 2												
														微積分Ⅰ 1後 2												
														線形代数Ⅰ 1後 2												
														確率・統計 1後 2												
														プログラミングⅠ 1後 2												
														経営データ概論 1後 2												
														プログラミングⅡ 2前 2												
														データ構造とアルゴリズム 2前 2												
														経済データ概論 2前 2												
														情報倫理と法 2後 2												
														小計(11科目)	-	22	0	0	8	9	4	3	兼1			

専門基礎科目	社会情報科学概論 1前 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1															
														社会情報科学のための数学 1前 2														
														微積分Ⅰ 1後 2														
														線形代数Ⅰ 1後 2														
														確率・統計 1後 2														
														プログラミングⅠ 1後 2														
														経営データ概論 1後 2														
														プログラミングⅡ 2前 2														
														データ構造とアルゴリズム 2前 2														
														経済データ概論 2前 2														
														情報倫理と法 2後 2														
														小計(11科目)	-	22	0	0	8	9	4	3	兼1					
														情報科学関連科目	情報技術の最前線 2前 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1	
																												人工知能 2前 2
																												微積分Ⅱ 2前 2
線形代数Ⅱ 2前 2																												
データマイニング 2後 2																												
情報マネジメント 2後 2																												
プログラミングⅢ 2後 2																												
経営情報システム 2後 2																												
機械学習 3前 2																												
情報アクセスシステム 3前 2																												
システム管理 3前 2																												
コンピュータネットワーク 3後 2																												
情報セキュリティ 3後 2																												
ソフトウェア開発論 3後 2																												
計算理論 3後 2																												
情報メディア論 4後 2																												
データ分析関連科目	データ分析の最前線 1後 2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1															
														データ分析演習 2前 2														
														多変量解析 2後 2														
														医療福祉情報論 2後 2														
														社会データ分析 3前 2														
														データ可視化 3前 2														
地理情報システム 3前 2																												
政策データ分析 3後 2																												
社会調査法 3後 2																												
関連科目	数理モデリング 2前 2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1															
														オペレーションズ・リサーチ 2後 2														
														統計的モデリング 3前 2														
														最適化理論 3前 2														
グラフ理論 3後 2																												
意思決定論 4前 2																												

専門基礎科目	社会情報科学概論 1前 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1															
														社会情報科学のための数学 1前 2														
														微積分Ⅰ 1後 2														
														線形代数Ⅰ 1後 2														
														確率・統計 1後 2														
														プログラミングⅠ 1後 2														
														経営データ概論 1後 2														
														プログラミングⅡ 2前 2														
														データ構造とアルゴリズム 2前 2														
														経済データ概論 2前 2														
														情報倫理と法 2後 2														
														小計(11科目)	-	22	0	0	8	9	4	3	兼1					
														情報科学関連科目	情報技術の最前線 2前 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1	
																												人工知能 2前 2
																												微積分Ⅱ 2前 2
線形代数Ⅱ 2前 2																												
データマイニング 2後 2																												
情報マネジメント 2後 2																												
プログラミングⅢ 2後 2																												
経営情報システム 2後 2																												
機械学習 3前 2																												
情報アクセスシステム 3前 2																												
システム管理 3前 2																												
コンピュータネットワーク 3後 2																												
情報セキュリティ 3後 2																												
ソフトウェア開発論 3後 2																												
計算理論 3後 2																												
情報メディア論 4後 2																												
データ分析関連科目	データ分析の最前線 1後 2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1															
														データ分析演習 2前 2														
														多変量解析 2後 2														
														医療福祉情報論 2後 2														
														地域経済データ分析 2後 2														
														社会データ分析 3前 2														
データ可視化 3前 2																												
地理情報システム 3前 2																												
政策データ分析 3後 2																												
社会調査法 3後 2																												
関連科目	数理モデリング 2前 2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1															
														オペレーションズ・リサーチ 2後 2														
														統計的モデリング 3前 2														
														最適化理論 3前 2														
グラフ理論 3後 2																												
意思決定論 4前 2																												

社会 関連 基本 科目	経営学概論	1前	2									兼1	
	会計学概論	1後	2									兼1	
	簿記論Ⅰ	2前	2									兼2	
	ミクロ経済学Ⅰ	2前	2									兼2	
	マクロ経済学Ⅰ	2前	2									兼2	
	簿記論Ⅱ	2後	2									兼2	
	ミクロ経済学Ⅱ	2後	2									兼2	
	マクロ経済学Ⅱ	2後	2									兼2	
	社会 関連 発展 科目	経済政策論Ⅰ	3前	2									兼1
		経営戦略論	3前	2									兼1
		マーケティング論	3前	2									兼1
経済政策論Ⅱ		3後	2									兼1	
マクロ経済学Ⅲ		3後	2									兼1	
財務情報分析論		4前	2									兼1	
ものづくり経営学		4前	2									兼1	
消費者行動論		4前	2									兼1	
演習 科目	原価計算論	4後	2									兼1	
	PBL演習Ⅰ	1後	2		10	9		4				兼2	
	PBL演習Ⅱ	2後	2		10	9		4				兼2	
	研究演習Ⅰ	3前	2		6	4							
	研究演習Ⅱ	3後	2		4	5							
	卒業研究	4通	4		9	9							
小計(53科目)	-	32	76	0	10	9	0	4	0	0	0	兼19	
合計(151科目)	-	66	212	0	10	9	0	4	0	0	0	兼126	

卒業要件及び履修方法

(卒業要件) 全学共通科目 28単位以上
専門系科目 96単位以上 合計124単位以上
(履修科目の登録の上限:48単位(年間))

【全学共通科目】 28単位以上
(自主自律支援科目)計2単位
・次の1科目(2単位)必修:基礎演習
(グローバル化時代のアカデミックスキル科目)計12単位
・「英語」次の6科目(6単位)必修:Reading and Discussion1・2、Listening and Speaking1・2、Writing1・2
・「選択英語」次の3科目群から1科目群、2科目(2単位)選択必修:「TOEIC English1・2」「TOEFL English1・2」「Business English1・2」
・「統計・情報」次の2科目(4単位)必修:情報処理基礎、情報科学概論
(人間性の基盤教育科目)計6単位
・次の3科目群からそれぞれ1科目(2単位)選択必修:「人と文化」「人と社会」「人と自然」
(ひょうご県大特色科目)計4単位
・次の3科目群から2科目群、計2科目(4単位)選択必修:「地域課題探究科目」「グローバル教育科目」「防災教育科目」
(その他自由選択)計4単位以上

【専門系科目】 96単位以上
(専門基礎科目) 計22単位
・次の11科目(22単位)必修:社会情報科学概論、社会情報科学のための数学、微積分Ⅰ、線形代数Ⅰ、確率・統計、プログラミングⅠ、経営データ概論、プログラミングⅡ、データ構造とアルゴリズム、経済データ概論、情報倫理と法
(専門教育科目) 計54単位以上
・「情報科学関連科目」次の4科目(8単位)必修:情報技術の最前線、人工知能、データマイニング、機械学習
・「情報科学関連科目」その他12科目から4科目(8単位)選択必修
・「データ分析関連科目」次の4科目(8単位)必修:データ分析の最前線、データ分析演習、社会データ分析、政策データ分析
・「データ分析関連科目」その他5科目から2科目(4単位)選択必修
・「意思決定関連科目」次の2科目(4単位)必修:数理モデリング、オペレーションズ・リサーチ
・「意思決定関連科目」その他4科目から1科目(2単位)選択必修
・「社会関連基本科目」2科目(4単位)選択必修
・「社会関連発展科目」2科目(4単位)選択必修
・「演習科目」次の5科目(12単位)必修:PBL演習Ⅰ、PBL演習Ⅱ、研究演習Ⅰ、研究演習Ⅱ、卒業研究
(その他選択) 計20単位以上

社会 関連 基本 科目	経営学概論	1前	2									兼1	
	会計学概論	1後	2									兼1	
	簿記論Ⅰ	2前	2									兼1	
	ミクロ経済学Ⅰ	2前	2									兼1	
	マクロ経済学Ⅰ	2前	2									兼1	
	簿記論Ⅱ	2後	2									兼1	
	ミクロ経済学Ⅱ	2後	2									兼1	
	マクロ経済学Ⅱ	2後	2									兼1	
	社会 関連 発展 科目	経済政策論Ⅰ	3前	2									兼1
		経営戦略論	3前	2									兼1
		マーケティング論	3前	2									兼1
経済政策論Ⅱ		3後	2									兼1	
マクロ経済学Ⅲ		3後	2									兼1	
財務情報分析論		4前	2									兼1	
ものづくり経営学		4前	2									兼1	
消費者行動論		4前	2									兼1	
演習 科目	原価計算論	4後	2									兼1	
	PBL演習Ⅰ	1後	2		10	8		4				兼2	
	PBL演習Ⅱ	2後	2		10	8		4				兼2	
	研究演習Ⅰ	3前	2		6	4							
	研究演習Ⅱ	3後	2		4	5							
	卒業研究	4通	4		9	9							
小計(54科目)	-	32	78	0	10	8	0	4	0	0	0	兼18	
合計(154科目)	-	66	218	0	10	8	0	4	0	0	0	兼123	

卒業要件及び履修方法

(卒業要件) 全学共通科目 28単位以上
専門系科目 96単位以上 合計124単位以上
(履修科目の登録の上限:48単位(年間))

【全学共通科目】 28単位以上
(自主自律支援科目)計2単位
・次の1科目(2単位)必修:基礎演習
(グローバル化時代のアカデミックスキル科目)計12単位
・「英語」次の6科目(6単位)必修:Reading and Discussion1・2、Listening and Speaking1・2、Writing1・2
・「選択英語」次の3科目群から1科目群、2科目(2単位)選択必修:「TOEIC English1・2」「TOEFL English1・2」「Business English1・2」
・「統計・情報」次の2科目(4単位)必修:情報処理基礎、情報科学概論
(人間性の基盤教育科目)計6単位
・次の3科目群からそれぞれ1科目(2単位)選択必修:「人と文化」「人と社会」「人と自然」
(ひょうご県大特色科目)計4単位
・次の3科目群から2科目群、計2科目(4単位)選択必修:「地域課題探究科目」「グローバル教育科目」「防災教育科目」
(その他自由選択)計4単位以上

【専門系科目】 96単位以上
(専門基礎科目) 計22単位
・次の11科目(22単位)必修:社会情報科学概論、社会情報科学のための数学、微積分Ⅰ、線形代数Ⅰ、確率・統計、プログラミングⅠ、経営データ概論、プログラミングⅡ、データ構造とアルゴリズム、経済データ概論、情報倫理と法
(専門教育科目) 計54単位以上
・「情報科学関連科目」次の4科目(8単位)必修:情報技術の最前線、人工知能、データマイニング、機械学習
・「情報科学関連科目」その他12科目から4科目(8単位)選択必修
・「データ分析関連科目」次の4科目(8単位)必修:データ分析の最前線、データ分析演習、社会データ分析、政策データ分析
・「データ分析関連科目」その他5科目から2科目(4単位)選択必修
・「意思決定関連科目」次の2科目(4単位)必修:数理モデリング、オペレーションズ・リサーチ
・「意思決定関連科目」その他4科目から1科目(2単位)選択必修
・「社会関連基本科目」2科目(4単位)選択必修
・「社会関連発展科目」2科目(4単位)選択必修
・「演習科目」次の5科目(12単位)必修:PBL演習Ⅰ、PBL演習Ⅱ、研究演習Ⅰ、研究演習Ⅱ、卒業研究
(その他選択) 計20単位以上

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
自主 支援 科目 目 律	基礎演習	1前	2			4	6						
	キャリアデザイン入門	1前後		2								兼2	
	小計(2科目)	-	2	2	0	4	6	0	0	0		兼2	
グローバル化時代のアカデミックスキル科目	英語	Reading and Discussion1	1前	1								兼4	
		Reading and Discussion2	1後	1								兼4	
		Listening and Speaking1	1前	1								兼4	
		Listening and Speaking2	1後	1								兼4	
		Writing1	1前	1								兼4	
		Writing2	1後	1								兼4	
		TOEIC English1	2前		1							兼1	
		TOEIC English2	2後		1							兼1	
		TOEFL English1	2前		1							兼1	
		TOEFL English2	2後		1							兼1	
		Business English 1	2前		1							兼1	
		Business English 2	2後		1							兼1	
		小計(12科目)	-	6	6	0	0	0	0	0	0		兼10
	外国語	中国語1	1前		1								兼5
	中国語2	1後		1								兼5	
	フランス語1	1前		1								兼2	
	フランス語2	1後		1								兼2	
	スペイン語1	1前		1								兼1	
	スペイン語2	1後		1								兼1	
	ドイツ語1	1前		1								兼1	
	ドイツ語2	1後		1								兼1	
	韓国・朝鮮語1	1前		1								兼2	
	韓国・朝鮮語2	1後		1								兼2	
	日本語・日本文化1	1前		1								兼1	
	日本語・日本文化2	1後		1								兼1	
	小計(12科目)	-	0	12	0	0	0	0	0	0		兼11	
統計・情報	情報処理基礎	1前	2			2							
	情報科学概論	1前	2				1						
	小計(2科目)	-	4	0	0	2	1	0	0	0		0	
教養教育科目	人間的の基盤教育科目(人と文化)	哲学概論	1-2前		2								兼1
		論理学	1-2後		2								兼1
		倫理学概論	1-2後		2								兼1
		心理学	1-2前		2								兼1
		認知行動心理学	1-2前		2								兼1
		世界文学	1-2後		2								兼1
		日本文学	1-2後		2								兼1
		教育学	1-2後		2								兼1
		日本史	1-2前		2								兼1
		東洋史	1-2前		2								兼1
		環境芸術論	1-2前		2								兼1
		芸術学	1-2後		2								兼1
		文化人類学	1-2前		2								兼1
	小計(13科目)	-	0	26	0	0	0	0	0	0		兼12	
人間的の基盤教育科目(人と社会)	法学	1-2前		2									兼1
	政治学	1-2後		2									兼1
	社会学	1-2後		2									兼1
	経済学	1-2前		2									兼1
	男女共同参画社会	1-2前		2									兼1
	日本国憲法	1-2前		2									兼1
	自然地理学	1-2後		2									兼1
	ひょうごの子育て支援	1-2前		2									兼1
	情報技術と現代社会	1-2後		2		4	7		3				
	小計(9科目)	-	0	18	0	4	7	0	3	0			兼8

全学共通科目	教養教育科目 (人間的基盤教育科目)	医療と工学のフロンティア	1-2前	2														兼1	
		自然科学概論	1-2後	2															兼1
		生命倫理	1-2前	2															兼1
		生命概論	1-2前	2															兼1
		ライフサイエンス論	1-2後	2															兼1
		数学(A)	1-2前	2															兼1
		数学(B)	1-2後	2															兼1
		統計学	1-2前	2				1											
		放射光科学のフロンティア	1-2後	2															兼1
	小計(9科目)	-	0	18	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼6
	科目 (人間的基盤教育)	健康・スポーツ科学演習1	1-2前	1															兼5
		健康・スポーツ科学演習2	1-2後	1															兼5
		ヒューマンヘルスサイエンス	1-2前	2															兼4
	小計(3科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼9
	教養教育科目 (地域課題探求科目)	ひょうご地域課題概論	1-2前	2															兼4
地域創造論Ⅰ		1-2前	2															兼1	
地域創造論Ⅱ		1-2後	2															兼1	
兵庫県の行政		1-2後	2															兼1	
地域プロジェクト概論		1-2後	2															兼1	
地域社会と健康		1-2後	2															兼4	
地域資源マネジメント概論		1-2後	2															兼10	
兵庫の里山		1-2前	2															兼1	
ジオパークと地域		1-2前	2															兼3	
共生生物学		1-2前	2															兼8	
Introduction to Regional Project		2-4前	2															兼1	
Introduction to Regional Project		2-4前	2															兼1	
Introduction to Regional Project		1-2後	2															兼1	
Introduction to Community Planner		1-2前	2															兼1	
小計(14科目)	-	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼28	
(グローバル教育科目)	比較文化論	1-2前	2															兼1	
	国際関係論入門	1-2後	2															兼1	
	現代の経営問題	1-2前	2															兼1	
	文章表現論	1-2後	2															兼1	
	多文化社会論	1-2後	2															兼5	
	宗教概論	1-2後	2															兼1	
	日本文化論	1-2前	2															兼1	
	グローバルリーダー入門	1-2前	2															兼2	
	グローバルヒストリー	1-2前	2															兼1	
	グローバル市民社会論	1-2前	2															兼1	
小計(10科目)	-	0	20	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼12	
(防災教育科目)	地球の営みと災害	1-2後	2															兼1	
	兵庫の歴史と自然災害史	1-2前	2															兼1	
	生活と防災	1-2後	2															兼1	
	社会特性と減災復興	1-2後	2															兼2	
	兵庫の災害と防災	1-2前	2															兼1	
	災害支援とボランティア	1-2前	2															兼1	
	減災復興まちづくり	1-2前	2															兼2	
小計(7科目)	-	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼9	
専門基礎科目	社会情報科学概論	1前	2			4	1											兼1	
	社会情報科学のための数学	1前	2			1	1												
	微積分Ⅰ	1後	2					1			1								
	線形代数Ⅰ	1後	2					1			1								
	確率・統計	1後	2					1											
	プログラミングⅠ	1後	2					2			2								
	経営データ概論	1後	2							1									
	プログラミングⅡ	2前	2							1		1							
	データ構造とアルゴリズム	2前	2							1									
	経済データ概論	2前	2					1											
	情報倫理と法	2後	2							1									
小計(11科目)	-	22	0	0	8	5				3							兼1		

専門教育科目	情報科学関連科目	情報技術の最前線	2前	2			1													
		人工知能	2前	2				1												
		微積分Ⅱ	2前		2				1											
		線形代数Ⅱ	2前		2			1												
		データマイニング	2後	2					1											
		情報マネジメント	2後		2					1										
		プログラミングⅢ	2後		2					1			1						兼1	
		経営情報システム	2後		2					1										
		機械学習	3前	2						1										
		情報アクセスシステム	3前		2						1									
		システム管理	3前		2					1										
		コンピュータネットワーク	3後		2						1									
		情報セキュリティ	3後		2							1								
		ソフトウェア開発論	3後		2							1								
		計算理論	3後		2							1								
		情報メディア論	4後		2								1							
計算科学の世界	3前		2															兼8		
専門教育科目	データ分析関連科目	データ分析の最前線	1後	2				1												
		データ分析演習	2前	2				6	2			2								
		多変量解析	2後		2				1											
		医療福祉情報論	2後		2				1											
		地域経済データ分析	2後		2				1											兼1
		社会データ分析	3前	2					1	2										
		データ可視化	3前		2				1											
		地理情報システム	3前		2						1									
		政策データ分析	3後	2					2											
		社会調査法	3後		2															
専門教育科目	関連意思決定	数理モデリング	2前	2				2												
		オペレーションズ・リサーチ	2後	2					1											
		統計的モデリング	3前		2					1										
		最適化理論	3前		2					1										
		グラフ理論	3後		2					1										
		意思決定論	4前		2						1									
専門教育科目	社会関連基本科目	経営学概論	1前		2														兼1	
		会計学概論	1後		2														兼1	
		簿記論Ⅰ	2前		2														兼1	
		ミクロ経済学Ⅰ	2前		2														兼1	
		マクロ経済学Ⅰ	2前		2														兼1	
		簿記論Ⅱ	2後		2														兼1	
		ミクロ経済学Ⅱ	2後		2														兼1	
		マクロ経済学Ⅱ	2後		2														兼1	
		都市災害とまちづくり	2前		2															兼1
		減災復興政策概論	2前		2															兼1
		専門教育科目	社会関連発展科目	経済政策論Ⅰ	3前		2													
経営戦略論	3前				2														兼1	
マーケティング論	3前				2														兼1	
経済政策論Ⅱ	3後				2														兼1	
マクロ経済学Ⅲ	3後				2														兼1	
財務情報分析論	4前				2														兼1	
ものづくり経営学	4前				2														兼1	
消費者行動論	4前				2														兼1	
原価計算論	4後				2														兼1	
English for Specific Purpose I	3前				2						1									
English for Specific Purpose II	3後		2															兼1		
専門教育科目	演習科目	PBL演習Ⅰ	1後	2				10	9			4							兼2	
		PBL演習Ⅱ	2後	2				10	9			4							兼2	
		研究演習Ⅰ	3前	2				5	4											
		研究演習Ⅱ	3後	2				5	4											
		卒業研究	4通	4				9	9											
		小計(59科目)	-	32	88	0	10	9	0	4	0									兼19
合計(163科目)		-	66	236	0	10	9	0	4	0									兼133	

卒業要件及び履修方法

(卒業要件) 全学共通科目 28単位以上
 専門系科目 96単位以上 合計124単位以上
 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

【全学共通科目】 28単位以上

(自主自律支援科目)計2単位

・次の1科目(2単位)必修:基礎演習

(グローバル化時代のアカデミックス科目)計12単位

・「英語」次の6科目(6単位)必修:Reading and Discussion1・2、Listening and Speaking1・2、Writing1・2

・「選択英語」次の3科目群から1科目群、2科目(2単位)選択必修:「TOEIC English1・2」

「TOEFL English1・2」「Business English1・2」

・「統計・情報」次の2科目(4単位)必修:情報処理基礎、情報科学概論

(人間性の基盤教育科目)計6単位

・次の3科目群からそれぞれ1科目(2単位)選択必修:「人と文化」「人と社会」「人と自然」

(ひょうご県大特色科目)計4単位

・次の3科目群から2科目群、計2科目(4単位)選択必修:「地域課題探究科目」「グローバル教育科目」「防災教育科目」

(その他自由選択)計4単位以上

【専門系科目】 96単位以上

(専門基礎科目)計22単位

・次の11科目(22単位)必修:社会情報科学概論、社会情報科学のための数学、微積分Ⅰ、線形代数Ⅰ、確率・統計、プログラミングⅠ、経営データ概論、プログラミングⅡ、データ構造とアルゴリズム、経済データ概論、情報倫理と法

(専門教育科目)計54単位以上

・「情報科学関連科目」次の4科目(8単位)必修:情報技術の最前線、人工知能、データマ

イニング、機械学習

・「情報科学関連科目」その他12科目から4科目(8単位)選択必修

・「データ分析関連科目」次の4科目(8単位)必修:データ分析の最前線、データ分析演習、社会データ分析、政策データ分析

・「データ分析関連科目」その他5科目から2科目(4単位)選択必修

・「意思決定関連科目」次の2科目(4単位)必修:数理モデリング、オペレーションズ・リ

サーチ

・「意思決定関連科目」その他4科目から1科目(2単位)選択必修

・「社会関連基本科目」2科目(4単位)選択必修

・「社会関連発展科目」2科目(4単位)選択必修

・「演習科目」次の5科目(12単位)必修:PBL演習Ⅰ、PBL演習Ⅱ、研究演習Ⅰ、研究演習Ⅱ、卒業研究

(その他選択)計20単位以上

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「【臨地実務実習】」による授業科目には「【臨】」、「【連携実務演習】」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・科目担当体制の変更により「キャリアデザイン入門」の教員の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮し、「Listening and Speaking 2」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・少人数教育の実施と効果的なクラス編成のため、「Writing 1」の教員の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・少人数教育の実施と効果的なクラス編成のため、「Writing 2」の教員の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮し、「中国語 1」の配当年次を「2前」から「1前」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮し、「中国語 2」の配当年次を「2後」から「1後」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮するとともに、少人数教育の実施と効果的なクラス編成のため、「フランス語 1」の配当年次を「2前」から「1前」に、教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮するとともに、少人数教育の実施と効果的なクラス編成のため、「フランス語 2」の配当年次を「2後」から「1後」に、教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮するとともに、少人数教育の実施と効果的なクラス編成のため、「スペイン語 1」の配当年次を「2前」から「1前」に、教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮するとともに、少人数教育の実施と効果的なクラス編成のため、「スペイン語 2」の配当年次を「2後」から「1後」に、教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「ドイツ語 1」を追加。
- ・教育課程の充実のため、「ドイツ語 2」を追加。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮するとともに、少人数教育の実施と効果的なクラス編成のため、「韓国・朝鮮語 1」の配当年次を「2前」から「1前」に、教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮するとともに、少人数教育の実施と効果的なクラス編成のため、「韓国・朝鮮語 2」の配当年次を「2後」から「1後」に、教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮し、「世界文学」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮し、「日本文学」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮し、「自然科学概論」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・担当教員変更により、「統計学」の教員の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・科目実施に伴う他学部とのクラス数の再配分により、「健康・スポーツ科学演習1」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・科目実施に伴う他学部とのクラス数の再配分により、「健康・スポーツ科学演習2」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・学修効果を考慮し、「ヒューマンヘルスサイエンス」の教員の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮し、「地域プロジェクト概論」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・オムニバス科目における担当教員変更に伴い、「地域社会と健康」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・オムニバス科目における担当教員変更に伴い、「地域資源マネジメント概論」の教員の配置を「兼10」から「兼9」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮し、「現代の日本経済」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・オムニバス科目における担当教員変更に伴い、「現代の経営問題」の教員の配置を「兼4」から「兼6」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮するとともに、オムニバス科目「多文化社会論」における担当教員変更に伴い、配当年次を「1・2前」から「1・2後」に、教員の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・学生の履修の利便性と学修効果を考慮し、「グローバルリーダー入門」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。

【令和2年度】

- ・専任教員の昇任のため、「基礎演習」の教員配置を「教授3、准教授7」から「教授4、准教授6」に変更
- ・科目担当体制の変更により、「スペイン語1」の教員配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・科目担当体制の変更により、「スペイン語2」の教員配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・科目担当体制の変更により、「韓国・朝鮮語1」の教員配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・科目担当体制の変更により、「韓国・朝鮮語2」の教員配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「経済学」を追加。
- ・教育課程の充実のため、「情報技術と現代社会」を追加。
- ・少人数教育の実施と効果的なクラス編成のため、「健康・スポーツ科学演習1」の教員の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・少人数教育の実施と効果的なクラス編成のため、「健康・スポーツ科学演習2」の教員の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・少人数教育の実施と効果的なクラス編成のため、「地域資源マネジメント概論」の教員配置を「兼9」から「兼10」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「地域社会とマネジメント」を追加。
- ・科目担当体制の変更により、「ジオパークと地域」の教員配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・オムニバス科目における担当教員変更に伴い、「共生博物学」の教員配置を「兼8」から「兼9」に変更。
- ・専任教員の昇任のため、「微積分Ⅰ」の教員配置を「准教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・科目担当体制の変更により、「プログラミングⅠ」の教員の配置を「教授2、助教2、兼任1」から「教授2、助教2」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「地域経済データ分析」を追加。
- ・専任教員の昇任のため、「意思決定論」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・科目体制の変更により、「簿記論Ⅰ」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・科目担当体制の変更により、「ミクロ経済学Ⅰ」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・科目担当体制の変更により、「マクロ経済学Ⅰ」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・科目担当体制の変更により、「簿記論Ⅱ」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・科目担当体制の変更により、「ミクロ経済学Ⅱ」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・科目担当体制の変更により、「マクロ経済学Ⅱ」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。

【令和3年度】

- ・科目担当体制の変更により「キャリアデザイン入門」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「認知行動心理学」を追加。
- ・科目担当体制の変更により、「現代の経営問題」の教員の配置を「兼4」から「兼1」に変更。
- ・少人数教育の実施と効果的なクラス編成のため、「社会情報科学概論」の配置を「教授4」から「教授4 准教授1」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「地域資源フィールドワーク（田園生態系の保全と再生）」を追加。
- ・教育課程の充実のため、「地域資源フィールドワーク（ジオパークの地質と文化）」を追加。
- ・教育課程の充実のため、「Introduction to regional Project」を追加。
- ・教育課程の充実のため、「Introduction to Community Planner」を追加。
- ・教育課程の充実のため、「計算科学の世界」を追加。
- ・教育課程の充実のため、「都市災害とまちづくり」を追加。
- ・教育課程の充実のため、「減災復興政策概論」を追加。
- ・教育課程の充実のため、「English for Specific Purpose Ⅰ」を追加。
- ・教育課程の充実のため、「English for Specific Purpose Ⅱ」を追加。

【令和4年度】

- ・科目体制の変更により、「中国語」の教員の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「フランス語」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「韓国・朝鮮語」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「情報処理基礎」の教員の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「ヒューマンヘルスサイエンス」の教員の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「地域社会と健康」の教員の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「グローバルリーダー入門」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「減災復興まちづくり」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「情報倫理と法」の教員の配置を「教授1」から「教授1、兼1」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「情報技術の最前線」の教員の配置を「教授1」から「教授1、兼1」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「微積分Ⅱ」の教員の配置を「准教授1」から「准教授1、助教1」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「システム管理」の教員の配置を「教授1」から「教授1、兼2」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「ソフトウェア開発論」の教員の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「計算科学の世界」の教員の配置を「兼8」から「兼7」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「システム管理」の教員の配置を「教授1」から「教授1、兼2」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「English for Specific Purpose I」の教員の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「PBL演習Ⅰ」の教員の配置を「教授10、准教授9、助教4、兼2」から「教授11、准教授7、助教4」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「PBL演習Ⅱ」の教員の配置を「教授10、准教授9、助教4、兼2」から「教授11、准教授7、助教4」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「研究演習Ⅰ」の教員の配置を「教授5、准教授4」から「教授8、准教授2」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「研究演習Ⅱ」の教員の配置を「教授5、准教授4」から「教授4、准教授5」に変更。
 - ・科目体制の変更により、「卒業研究」の教員の配置を「教授10、准教授9、助教4、兼2」から「教授11、准教授7、助教4」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「データサイエンス入門」を追加。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
35 科目	114 科目	0 科目	149 科目	36 科目 [1]	128 科目 [14]	0 科目 []	163 科目 []	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	現代の日本経済	2	1・2後	一般	選択	新規に「情報技術と現代社会」を開講。
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 「現代の日本経済」の廃止について、令和2年度以降これに替わり、現代社会のニーズを反映した「情報技術と現代社会」を提供することにより、教育課程の充実に資する。「情報技術と現代社会」は今後毎年開講する方針である。 ・ 以上については学生に提供する開講科目一覧及び時間割表により周知している。 |
|--|

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{149} = \boxed{0.67}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 舎 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 借用地積： ①3,999.93㎡ ②15,949.94㎡ ③1,563.10㎡ 借用地積： ①1年間(R11.10.31まで1年毎に自動更新) ②10年間(10年毎に自動更新) ③初回16ヵ月(以後1年毎に自動更新) 兵庫県立淡路景観園芸学校(収容定員65名、県条例に基づいて設置しており面積基準なし)と共用		
	校 舎 敷 地	329,798.28㎡	17,646.61㎡	0.00㎡	347,444.89㎡			
	運 動 場 用 地	79,775.50㎡	0.00㎡	0.00㎡	79,775.50㎡			
	小 計	409,573.78㎡	17,646.61㎡	0.00㎡	427,220.39㎡			
	そ の 他	361,067.13㎡	112,635.88㎡	0.00㎡	473,703.01㎡			
	合 計	770,640.91㎡	130,282.49㎡	0.00㎡	900,923.40㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
		154,909.98㎡ (154,909.98㎡)	11,734.05㎡ (11,734.05㎡)	288.00㎡ (288.00㎡)	166,932.03㎡ (166,932.03㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	9 室	55室	5室	6室 (補助職員 4人)	4室 (補助職員 4人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	社会情報科学部 社会情報科学科			20 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	購入・廃棄のため (2)
	国際商経学部	531,321 [179,387] (545,393[182,952]) (543,971[182,942]) (523,956[174,195])	4,411 [2,062] (3,467 [1,953]) (3,589 [2,008]) (3,500 [1,975])	10,297 [8,888] 10,297 [8,888] (7,885 [7,885])	5,098 (5,068) (4,429)	24 (24)	- (-)	
	計	531,321 [179,387] (545,393[182,952]) (543,971[182,942]) (523,956[174,195])	4,411 [2,062] (3,467 [1,953]) (3,589 [2,008]) (3,500 [1,975])	10,297 [8,888] 10,297 [8,888] (7,885 [7,885])	5,098 (5,068) (4,429)	24 (24)	- (-)	
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	4,234.69㎡	387席		688,389冊684,642冊				
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要						
	3,228.00㎡	—						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
	教員1人当り研究費等	769千円	769千円	図書購入費	2,163千円	37,000千円	4,500千円	
	共同研究費等	20,098千円	20,098千円	設備購入費	23,933千円	59,881千円	5,500千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次 817.8千円 958.8千円	第2年次 535.8千円	第3年次 535.8千円	第4年次 535.8千円	第5年次 千円	第6年次 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要	運営費交付金、雑収入等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校舎等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(3)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	兵庫県立大学						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
国際商経学部	4	360	0	1440	学士(経済学) 学士(経営学)	1.00	0.91	—	令和元	—	
国際商経学科	4	360	0	1440	学士(経済学) 学士(経営学)	1.00	0.91	—	令和元	神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	秋季入学定員(30)
社会情報科学部	4	100	0	400	学士(社会情報科学)	1.01	1.01	—	令和元	—	
社会情報科学科	4	100	0	400	学士(社会情報科学)	1.01	1.01	—	令和元	神戸市西区学園西町8丁目2番地	
工学部	4	352	0	1408	学士(工学)	1.02	1.03	—	平成16	—	
電気電子情報工学科	4	126	0	504	学士(工学)	1.02	1.04	—	平成16	姫路市書写2167番地	
機械・材料工学科	4	126	0	504	学士(工学)	1.00	0.95	—	平成16	同上	
応用化学工学科	4	100	0	400	学士(工学)	1.04	1.11	—	平成16	同上	
理学部	4	175	0	700	学士(理学)	1.06	1.05	—	平成16	—	
物質科学科	4	90	0	360	学士(理学)	1.09	1.07	—	平成16	(2~4年次)赤穂郡上郡町光都3丁目2番1号 (1年次)姫路市書写2167番地	
生命科学科	4	85	0	340	学士(理学)	1.04	1.03	—	平成16	同上	
環境人間学部	4	205	0	820	学士(環境人間学)	1.02	1.01	—	平成16	—	
環境人間学科	4	205	0	820	学士(環境人間学)	1.02	1.01	—	平成16	(2~4年次)姫路市新在家本町1丁目1番12号 (1年次)姫路市書写2167番地	
看護学部	4	105	0	420	学士(看護学)	1.00	1.00	—	平成16	—	
看護学科	4	105	0	420	学士(看護学)	1.00	1.00	—	平成16	(2~4年次)明石市北王子町13番71号 (1年次)神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	
大学全体	4	1,297	0	5,188	—	1.00	0.99	—	—	—	

大学の名称	兵庫県立大学大学院						学生募集停止学科数	16	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	1	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
経済学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
経済学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(経済学)	—	—	—	平成16	神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	令和2年学生募集停止
経済学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(経済学)	—	—	—	平成16	同上	令和2年学生募集停止
地域公共政策専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(経済学)	—	—	—	平成23	同上	令和2年学生募集停止
経営学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
経営学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(経営学)	—	—	—	平成16	神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	令和2年学生募集停止
会計研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
会計専門職専攻 (専門職学位課程)	2	—	—	—	会計修士(専門職)	—	—	—	平成19	神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	令和2年学生募集停止
経営研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
経営専門職専攻 (専門職学位課程)	2	—	—	—	経営管理修士(専門職) ヘルスケア・マネジメント 修士(専門職)	—	—	—	平成22	神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	令和2年学生募集停止
社会科学研究科	—	101	0	212	—	0.79	0.80	—	—	—	
経済学専攻 (博士前期課程)	2	15	0	30	修士(経済学)	0.20	0.20	—	令和3	神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	
経済学専攻 (博士後期課程)	3	5	0	15	博士(経済学)	0.30	0.00	—	令和3	同上	
経営学専攻 (博士前期課程)	2	5	0	10	修士(経営学)	0.50	0.40	—	令和3	同上	
経営学専攻 (博士後期課程)	3	5	0	15	博士(経営学)	0.70	0.20	—	令和3	同上	
グローバルビジネス専攻 (博士前期課程)	2	6	0	12	修士(経済学)	0.66	1.00	—	令和3	同上	
会計専門職専攻 (専門職学位課程)	2	20	0	40	会計修士(専門職)	1.00	1.05	—	令和3	同上	

経営専門職専攻														
(専門職学位課程)	2	45	0	90	経営管理修士(専門職)	1.01	1.06	—	令和3	同上				
工学研究科	—	170	0	360	ヘルスケア・マネジメント修士(専門職)	1.04	1.08	—	—	—				
電気物性工学専攻														
(博士前期課程)	2	25	0	50	修士(工学)	0.96	1.00	—	平成27	姫路市書写2167番地				
電気物性工学専攻														
(博士後期課程)	3	3	0	9	博士(工学)	0.00	0.00	—	平成27	同上				
電子情報工学専攻														
(博士前期課程)	2	25	0	50	修士(工学)	1.14	1.16	—	平成27	同上				
電子情報工学専攻														
(博士後期課程)	3	4	0	12	博士(工学)	0.33	0.50	—	平成27	同上				
機械工学専攻														
(博士前期課程)	2	25	0	50	修士(工学)	1.54	1.68	—	平成27	同上				
機械工学専攻														
(博士後期課程)	3	3	0	9	博士(工学)	0.11	0.00	—	平成27	同上				
材料・放射光工学専攻														
(博士前期課程)	2	25	0	50	修士(工学)	1.04	1.08	—	平成27	同上				
材料・放射光工学専攻														
(博士後期課程)	3	4	0	12	博士(工学)	0.41	0.25	—	平成27	同上				
応用化学専攻														
(博士前期課程)	2	25	0	50	修士(工学)	1.26	1.24	—	平成27	同上				
応用化学専攻														
(博士後期課程)	3	3	0	9	博士(工学)	0.22	0.00	—	平成27	同上				
化学工学専攻														
(博士前期課程)	2	25	0	50	修士(工学)	1.10	1.12	—	平成27	同上				
化学工学専攻														
(博士後期課程)	3	3	0	9	博士(工学)	0.33	0.00	—	平成27	同上				
物質理学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
物質科学専攻														
(博士前期課程)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	平成16	赤穂郡上郡町光都3丁目2番1号	令和2年学生募集停止			
物質科学専攻														
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	平成16	同上	令和2年学生募集停止			
生命理学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
生命科学専攻														
(博士前期課程)	2	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	平成16	赤穂郡上郡町光都3丁目2番1号	令和2年学生募集停止			
生命科学専攻														
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	平成16	同上	令和2年学生募集停止			
ピコバイオロジー専攻														
(一貫制博士課程)	—	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	平成25	—	平成31年学生募集停止			

理学研究科	—	80	0	180	—	0.83	0.83	—	—	—	
物質科学専攻											
（博士前期課程）	2	32	0	64	修士(理学)	0.99	0.96	—	令和3	赤穂郡上郡町光都3丁目2番1号	
物質科学専攻											
（博士後期課程）	3	11	0	33	修士(理学)	0.49	0.45	—	令和3	同上	
生命科学専攻											
（博士前期課程）	2	28	0	56	修士(理学)	0.99	1.07	—	令和3	同上	
生命科学専攻											
（博士後期課程）	3	9	0	27	修士(理学)	0.16	0.11	—	令和3	同上	
環境人間学研究科	—	36	0	78	—	0.64	0.72	—	—	—	
環境人間学専攻											
（博士前期課程）	2	30	0	60	修士(環境人間学)	0.63	0.66	—	平成16	姫路市新在家本町1丁目1番12号	
環境人間学専攻											
（博士後期課程）	3	6	0	18	修士(環境人間学)	0.94	1.00	—	平成16	同上	
看護学研究科	—	31	0	63	—	0.43	0.34	—	—	—	
看護学専攻											
（博士前期課程）	2	25	0	50	修士(看護学)	0.34	0.32	—	平成16	明石市北王子町13番71号	
看護学専攻											
（博士後期課程）	3	4	0	12	修士(看護学)	0.50	0.50	—	平成16	同上	
共同災害看護学専攻											
（一貫制博士課程）	5	—	—	—	修士(看護学)	—	—	—	平成26	同上	令和2年学生募集停止
応用情報科学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
応用情報科学専攻											
（博士前期課程）	2	—	—	—	修士(応用情報科学)	—	—	—	平成16	神戸市中央区港島南町7丁目1番28号	令和2年学生募集停止
応用情報科学専攻											
（博士後期課程）	3	—	—	—	修士(応用情報科学)	—	—	—	平成18	同上	令和2年学生募集停止
シミュレーション学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
シミュレーション学専攻											
（博士前期課程）	2	—	—	—	修士(シミュレーション学)	—	—	—	平成23	神戸市中央区港島南町7丁目1番28号	令和2年学生募集停止
シミュレーション学専攻											
（博士後期課程）	3	—	—	—	修士(シミュレーション学)	—	—	—	平成26	同上	令和2年学生募集停止
情報科学研究科	—	74	0	162	—	0.88	1.00	—	—	—	
データ計算科学専攻											
（博士前期課程）	2	60	0	120	修士(情報科学)	0.95	1.06	—	令和3	神戸市中央区港島南町7丁目1番28号 神戸市西区学園西町8丁目2番1号	
データ計算科学専攻											
（博士後期課程）	3	14	0	42	修士(情報科学)	0.56	0.71	—	令和3	同上	

地域資源マネジメント研究科	—	14	0	30	—	0.90	0.85	—	—	—
地域資源マネジメント専攻 (博士前期課程)	2	12	0	24	修士(学術)	0.70	0.75	—	平成26	豊岡祥雲寺宇 二ヶ谷128
地域資源マネジメント専攻 (博士後期課程)	3	2	0	6	博士(学術)	1.16	1.50	—	平成28	同上
減災復興政策研究科	—	14	0	30	—	1.06	0.92	—	—	—
減災復興政策専攻 (博士前期課程)	2	12	0	24	修士(学術)	1.03	0.91	—	平成29	神戸市中央区脇 浜海岸通1丁目5 番2号
減災復興政策専攻 (博士後期課程)	3	2	0	6	博士(学術)	1.16	1.00	—	令和元	同上
緑環境景観マネジメント研究科	—	20	0	40	—	0.95	1.00	—	—	—
緑環境景観マネジメント専攻 (専門職学位課程)	2	20	0	40	緑環境景観 マネジメント 修士 (専門職)	0.95	1.00	—	平成21	淡路市野島常磐 954番地の2
大学院全体	—	555	0	1,155	—	0.86	0.90	—	—	—

大学の名称	芸術文化観光専門職大学					学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地
芸術文化・観光学部	年	人	年次人	人		倍	倍			
芸術文化・観光学科	4	80	—	320	芸術文化学士(専門職) 観光学士(専門職)	1.05	1.05	—	令和3	豊岡市山王町7番52号
大学全体	—	80	—	320	—	1.05	1.05	—	—	—

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<社会情報学部 社会情報科学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和元年年度】		【令和2年度】		【令和3年度】		【令和4年度】	
専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
専任	加藤 直樹 (68) <平成31年4月> 工学博士	専任	加藤 直樹 (68) <平成31年4月> 工学博士	専任	加藤 直樹 (70) <平成31年4月> 工学博士	専任	加藤 直樹 (71) <平成31年4月> 工学博士
専任	木庭 淳 (59) <平成31年4月> 博士(工学)	専任	木庭 淳 (61) <平成31年4月> 博士(工学)	専任	木庭 淳 (62) <平成31年4月> 博士(工学)	専任	木庭 淳 (63) <平成31年4月> 博士(工学)
専任	西出 哲人 (52) <平成31年4月> 博士(国際公共政策)	専任	西出 哲人 (52) <平成31年4月> 博士(国際公共政策)	専任	西出 哲人 (53) <平成31年4月> 博士(国際公共政策)	専任	西出 哲人 (55) <平成31年4月> 博士(国際公共政策)
専任	藤江 哲也 (49) <平成31年4月> 博士(理学)	専任	藤江 哲也 (49) <平成31年4月> 博士(理学)	専任	藤江 哲也 (50) <平成31年4月> 博士(理学)	専任	藤江 哲也 (52) <平成31年4月> 博士(理学)
専任	中村 知通 (49) <平成31年4月> Doctor of Philosophy (豪州)	専任	中村 知通 (50) <平成31年4月> Doctor of Philosophy (豪州)	専任	中村 知通 (51) <平成31年4月> Doctor of Philosophy (豪州)	専任	中村 知通 (52) <平成31年4月> Doctor of Philosophy (豪州)
専任	宮崎 修一 (51) <平成24年4月> 博士(工学)	専任	宮崎 修一 (51) <平成24年4月> 博士(工学)	専任	宮崎 修一 (51) <平成24年4月> 博士(工学)	専任	宮崎 修一 (51) <平成24年4月> 博士(工学)
兼任	宮崎 修一 (48) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	宮崎 修一 (49) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	宮崎 修一 (50) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	宮崎 修一 (51) <平成31年4月> 博士(工学)
専任	大野 晴亮 (46) <平成31年4月> 博士(理学)	専任	大野 晴亮 (47) <平成31年4月> 博士(理学)	専任	大野 晴亮 (48) <平成31年4月> 博士(理学)	専任	大野 晴亮 (49) <平成31年4月> 博士(理学)
専任	竹村 匡正 (45) <平成31年4月> 博士(保健学)	専任	竹村 匡正 (46) <平成31年4月> 博士(保健学)	専任	竹村 匡正 (47) <平成31年4月> 博士(保健学)	専任	竹村 匡正 (48) <平成31年4月> 博士(保健学)
専任	木村 真 (42) <平成31年4月> 博士(経済学)	専任	木村 真 (42) <平成31年4月> 博士(経済学)	専任	木村 真 (44) <平成31年4月> 博士(経済学)	専任	木村 真 (45) <平成31年4月> 博士(経済学)
専任	川嶋 宏彰 (42) <平成31年4月> 博士(情報学)	専任	川嶋 宏彰 (42) <平成31年4月> 博士(情報学)	専任	川嶋 宏彰 (43) <平成31年4月> 博士(情報学)	専任	川嶋 宏彰 (44) <平成31年4月> 博士(情報学)
専任	川向 肇 (54) <平成31年4月> 学術修士	専任	川向 肇 (54) <平成31年4月> 学術修士	専任	川向 肇 (55) <平成31年4月> 学術修士	専任	川向 肇 (57) <平成31年4月> 学術修士
専任	皆嶋 宗彦 (49) <平成31年4月> 博士(工学)	専任	皆嶋 宗彦 (50) <平成31年4月> 博士(工学)	専任	皆嶋 宗彦 (51) <平成31年4月> 博士(工学)	専任	皆嶋 宗彦 (52) <平成31年4月> 博士(工学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
27	兼任 教授	富岡 克雄 (55) <平成31年4月> 経営学修士※	現代の経営問題※								
28	兼任 教授	内田 康部 (52) <平成31年4月> 博士(学術)	経営戦略論		内田 康部 (52) <平成31年4月> 博士(学術)	経営戦略論		兼任 教授	内田 康部 (54) <平成31年4月> 博士(学術)	経営戦略論	内田 康部 (55) <平成31年4月> 博士(学術)
29	兼任 教授	丸橋 裕 (64) <平成31年4月> 博士(文学)			丸橋 裕 (64) <平成31年4月> 博士(文学)						
30	兼任 教授	森本 美智子 (59) <平成31年4月> 博士(医科学)	地域社会と健康※								
31	兼任 教授	柴田 寛志 (54) <平成31年4月> 博士(人間・環境学)	地域社会と健康※								
32	兼任 教授	工藤 美子 (58) <平成31年4月> 博士(看護学)	地域社会と健康※								
33	兼任 教授	池田 雅則 (29) <平成31年4月> 博士(教育学)	教育学 地域社会と健康※		池田 雅則 (29) <平成31年4月> 博士(教育学)	教育学		兼任 教授	池田 雅則 (40) <平成31年4月> 博士(教育学)	教育学 地域社会と健康※	
34	兼任 教授	加藤 恵正 (65) <平成31年4月> 博士(経済学)	減災復興まちづくり		加藤 恵正 (65) <平成31年4月> 博士(経済学)	減災復興まちづくり		兼任 教授	加藤 恵正 (67) <平成31年4月> 博士(経済学)	減災復興まちづくり	加藤 恵正 (65) <平成31年4月> 博士(経済学)
35	兼任 教授	森永 達男 (62) <平成31年4月> 学術博士	地球の恵みと災害		森永 達男 (62) <平成31年4月> 学術博士	地球の恵みと災害		兼任 教授	森永 達男 (63) <平成31年4月> 学術博士	地球の恵みと災害	森永 達男 (65) <平成31年4月> 学術博士
36	兼任 教授	青田 良介 (58) <平成31年4月> 博士(学術)	兵庫の災害と防災		青田 良介 (58) <平成31年4月> 博士(学術)	兵庫の災害と防災		兼任 教授	青田 良介 (60) <平成31年4月> 博士(学術)	兵庫の災害と防災	青田 良介 (61) <平成31年4月> 博士(学術)
37	兼任 教授	佐藤 裕司 (62) <平成31年4月> 博士(学術)	共生博物学※		佐藤 裕司 (62) <平成31年4月> 博士(学術)	共生博物学※		兼任 教授	佐藤 裕司 (64) <平成31年4月> 博士(学術)	共生博物学※	佐藤 裕司 (65) <平成31年4月> 博士(学術)
38	兼任 教授	石田 弘明 (47) <平成31年4月> 博士(農学)	共生博物学※		石田 弘明 (48) <平成31年4月> 博士(農学)	共生博物学※		兼任 教授	石田 弘明 (49) <平成31年4月> 博士(農学)	共生博物学※	石田 弘明 (51) <平成31年4月> 博士(農学)
39	兼任 教授	井口 博夫 (67) <平成31年4月> 学術博士	地域資源マネジメント概論※ ジオパークと地域		井口 博夫 (67) <平成31年4月> 学術博士	地域資源マネジメント概論※ ジオパークと地域					
40	兼任 教授	江崎 俊男 (67) <平成31年4月> 理学博士	地域資源マネジメント概論※		江崎 俊男 (67) <平成31年4月> 理学博士	地域資源マネジメント概論※					
41	兼任 教授	佐川 志朗 (50) <平成31年4月> 博士(農学)	地域資源マネジメント概論※		佐川 志朗 (50) <平成31年4月> 博士(農学)	地域資源マネジメント概論※		兼任 教授	佐川 志朗 (51) <平成31年4月> 博士(農学)	地域資源マネジメント概論※	佐川 志朗 (53) <平成31年4月> 博士(農学)
42	兼任 教授	中井 淳史 (47) <平成31年4月> 博士(文学)	地域資源マネジメント概論※		中井 淳史 (47) <平成31年4月> 博士(文学)	地域資源マネジメント概論※		兼任 教授	中井 淳史 (49) <平成31年4月> 博士(文学)	地域資源マネジメント概論※	中井 淳史 (50) <平成31年4月> 博士(文学)
43	兼任 教授	大橋 雄江 (48) <平成31年4月> 博士(農学)	兵庫の豊山		大橋 雄江 (49) <平成31年4月> 博士(農学)	兵庫の豊山		兼任 教授	大橋 雄江 (50) <平成31年4月> 博士(農学)	兵庫の豊山	大橋 雄江 (51) <平成31年4月> 博士(農学)
44	兼任 教授	石原 靖子 (57) <平成31年4月> 博士(経済学)	現代の日本経済		石原 靖子 (58) <平成31年4月> 博士(経済学)	現代の日本経済					
45	兼任 教授	三崎 秀央 (47) <平成31年4月> 博士(経営学)	経営学概論								
46	兼任 教授	大住 康之 (57) <平成31年4月> 博士(経済学)	マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ マクロ経済学Ⅲ		大住 康之 (57) <平成31年4月> 博士(経済学)	マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ マクロ経済学Ⅲ		兼任 教授	大住 康之 (58) <平成31年4月> 博士(経済学)	マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ マクロ経済学Ⅲ	大住 康之 (60) <平成31年4月> 博士(経済学)
47	兼任 教授	船木 秀夫 (56) <平成31年4月> 博士(学術)	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ		船木 秀夫 (57) <平成31年4月> 博士(学術)	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ		兼任 教授	船木 秀夫 (58) <平成31年4月> 博士(学術)	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ	船木 秀夫 (59) <平成31年4月> 博士(学術)

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
48	兼担 教授	伊藤 国彦 (58) <平成31年4月> 経済学修士※	経済政策論Ⅰ 経済政策論Ⅱ
49	兼担 教授	実弘 美樹 (54) <平成31年4月> 博士(言語文化学)	Reading and Discussion 1 Reading and Discussion 2 多文化社会論Ⅲ
50	兼担 教授	園田 節子 (48) <平成31年4月> 博士(学術)	東洋史
51	兼担 教授	三上 和彦 (56) <平成31年4月> Ph. D. (米国)、経済学博士	ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ
52	兼担 教授	土肥 隆 (61) <平成31年4月> 体育学修士	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ
53	兼担 教授	松村 浩貴 (52) <平成31年4月> 体育学修士	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ
54	兼担 教授	加納 郁也 (49) <平成31年4月> 博士(経営学)	現代の経営問題※
55	兼担 教授	金志 佳代子 (45) <平成31年4月> 修士(英文学)※	Reading and Discussion 1 Reading and Discussion 2 Listening and Speaking 1 Listening and Speaking 2
56	兼担 教授	林 昌彦 (57) <平成31年4月> 博士(経営学)	会計学概論
57	兼担 教授	渡邊 泰宏 (54) <平成31年4月> 商学士	会計学概論
58	兼担 教授	西中 恒和 (59) <平成31年4月> 博士(理学)	数学(A)
59	兼担 教授	松本 敏民 (62) <平成31年4月> 工学博士	数学(B)
	兼任 講師	松本 敏民 (65) <平成34年4月> 工学博士	数学(B)
60	兼担 教授	藤 実幸 (62) <平成31年4月> 博士(文学)	多文化社会論※
	兼任 講師	藤 実幸 (65) <平成34年4月> 博士(文学)	多文化社会論※ グローバルリーダー入門
61	兼担 教授	木下 誠 (63) <平成31年4月> 文学修士	世界文学 フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 多文化社会論※
	兼担 教授	木下 誠 (63) <平成31年4月> 文学修士	世界文学 多文化社会論※
62	兼担 教授	瀬良 晴子 (63) <平成31年4月> 文学修士※	Listening and Speaking 1 Listening and Speaking 2
	兼任 講師	瀬良 晴子 (65) <平成33年4月> 文学修士※	Listening and Speaking 1 Listening and Speaking 2
63	兼担 教授	石田 潤 (64) <平成31年4月> 博士(心理学)	心理学
	兼任 講師	石田 潤 (65) <平成32年4月> 博士(心理学)	心理学
64			
65			

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼担 教授	伊藤 国彦 (58) <平成31年4月> 経済学修士※	経済政策論Ⅰ 経済政策論Ⅱ	
兼担 教授	園田 節子 (48) <平成31年4月> 博士(学術)	東洋史	
兼担 教授	三上 和彦 (56) <平成31年4月> Ph. D. (米国)、経済学博士	ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ	
兼担 教授	土肥 隆 (61) <平成31年4月> 体育学修士	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ	
兼担 教授	松村 浩貴 (52) <平成31年4月> 体育学修士	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ	
兼担 教授	加納 郁也 (49) <平成31年4月> 博士(経営学)	高橋真の行政	
兼担 教授	林 昌彦 (57) <平成31年4月> 博士(経営学)	会計学概論	
兼担 教授	渡邊 泰宏 (54) <平成31年4月> 商学士	会計学概論	
兼担 教授	西中 恒和 (59) <平成31年4月> 博士(理学)	数学(A)	
兼担 教授	松本 敏民 (62) <平成31年4月> 工学博士	数学(B)	
兼任 講師	松本 敏民 (65) <平成34年4月> 工学博士	数学(B)	
兼担 教授	藤 実幸 (62) <平成31年4月> 博士(文学)	多文化社会論※ グローバルリーダー入門	
兼任 講師	藤 実幸 (65) <平成34年4月> 博士(文学)	多文化社会論※ グローバルリーダー入門	
兼担 教授	木下 誠 (63) <平成31年4月> 文学修士	世界文学 多文化社会論※	
兼担 教授	木下 誠 (63) <平成31年4月> 文学修士	世界文学 多文化社会論※	
兼担 教授	瀬良 晴子 (63) <平成31年4月> 文学修士※	Presenting Japan to the World 1 Presenting Japan to the World 2	
兼担 教授	瀬良 晴子 (65) <平成32年4月> 博士(心理学)	心理学	
兼任 講師	石田 潤 (65) <平成32年4月> 博士(心理学)	心理学	

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼担 教授	伊藤 国彦 (59) <平成31年4月> 経済学修士※	経済政策論Ⅰ 経済政策論Ⅱ	
兼担 教授	園田 節子 (48) <平成31年4月> 博士(学術)	東洋史	
兼担 教授	土肥 隆 (61) <平成31年4月> 体育学修士	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ	
兼担 教授	松村 浩貴 (52) <平成31年4月> 体育学修士	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ	
兼担 教授	加納 郁也 (49) <平成31年4月> 博士(経営学)	高橋真の行政	
兼担 教授	林 昌彦 (57) <平成31年4月> 博士(経営学)	会計学概論	
兼担 教授	渡邊 泰宏 (54) <平成31年4月> 商学士	会計学概論	
兼担 教授	西中 恒和 (60) <平成31年4月> 博士(理学)	数学(A)	
兼担 教授	松本 敏民 (62) <平成31年4月> 工学博士	数学(B)	
兼任 講師	松本 敏民 (65) <平成34年4月> 工学博士	数学(B)	
兼担 教授	藤 実幸 (64) <平成31年4月> 博士(文学)	多文化社会論※ グローバルリーダー入門	
兼任 講師	藤 実幸 (65) <平成34年4月> 博士(文学)	多文化社会論※ グローバルリーダー入門	
兼担 教授	木下 誠 (64) <平成31年4月> 文学修士	世界文学	
兼担 教授	瀬良 晴子 (63) <平成31年4月> 文学修士※	Presenting Japan to the World 1 Presenting Japan to the World 2	
兼任 講師	石田 潤 (65) <令和2年4月> 博士(心理学)	心理学	
准 教授	小宮 一高 (47) <令和2年4月> 博士(工学)	地場社会とマネジメント	
准 教授	秋山 勇一 (51) <平成31年4月> 修士(工学)	地場社会とマネジメント	

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼担 教授	伊藤 国彦 (60) <平成31年4月> 経済学修士※	経済政策論Ⅰ 経済政策論Ⅱ	
兼担 教授	園田 節子 (49) <平成31年4月> 博士(学術)	東洋史	
兼担 教授	土肥 隆 (62) <平成31年4月> 体育学修士	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ	
兼担 教授	松村 浩貴 (53) <平成31年4月> 体育学修士	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ	
兼担 教授	加納 郁也 (49) <平成31年4月> 博士(経営学)	高橋真の行政	
兼担 教授	林 昌彦 (57) <平成31年4月> 博士(経営学)	会計学概論	
兼担 教授	渡邊 泰宏 (54) <平成31年4月> 商学士	会計学概論	
兼担 教授	西中 恒和 (62) <平成31年4月> 博士(理学)	数学(A)	
兼担 教授	松本 敏民 (64) <平成31年4月> 工学博士	数学(B)	
兼任 講師	松本 敏民 (65) <令和2年4月> 工学博士	数学(B)	
兼担 教授	藤 実幸 (65) <平成31年4月> 博士(文学)	多文化社会論※ グローバルリーダー入門	
兼任 講師	藤 実幸 (65) <平成34年4月> 博士(文学)	多文化社会論※ グローバルリーダー入門	
兼担 教授	木下 誠 (64) <平成31年4月> 文学修士	世界文学	
兼担 講師	瀬良 晴子 (64) <平成31年4月> 文学修士※	Presenting Japan to the World 1 Presenting Japan to the World 2	
兼任 講師	石田 潤 (65) <令和2年4月> 博士(心理学)	心理学	
准 教授	小宮 一高 (47) <令和2年4月> 博士(工学)	地場社会とマネジメント	
准 教授	秋山 勇一 (52) <平成31年4月> 修士(工学)	地場社会とマネジメント	

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼担 教授	伊藤 国彦 (61) <平成31年4月> 経済学修士※	経済政策論Ⅰ	
兼担 教授	実弘 美樹 (58) <平成31年4月> 博士(言語文化学)	グローバルリーダー入門	
兼担 教授	園田 節子 (49) <平成31年4月> 博士(学術)	東洋史	
兼担 教授	三上 和彦 (56) <平成31年4月> Ph. D. (米国)、経済学博士	ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ	
兼担 教授	土肥 隆 (63) <平成31年4月> 体育学修士	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ	
兼担 教授	松村 浩貴 (53) <平成31年4月> 体育学修士	健康・スポーツ科学演習Ⅰ 健康・スポーツ科学演習Ⅱ	
兼担 教授	加納 郁也 (49) <平成31年4月> 博士(経営学)	高橋真の行政	
兼担 教授	林 昌彦 (57) <平成31年4月> 博士(経営学)	会計学概論	
兼担 教授	渡邊 泰宏 (54) <平成31年4月> 商学士	会計学概論	
兼担 教授	西中 恒和 (62) <平成31年4月> 博士(理学)	数学(A)	
兼担 教授	松本 敏民 (64) <平成31年4月> 工学博士	数学(B)	
兼任 講師	松本 敏民 (65) <令和2年4月> 工学博士	数学(B)	
兼担 教授	藤 実幸 (65) <平成31年4月> 博士(文学)	多文化社会論※ グローバルリーダー入門	
兼任 講師	藤 実幸 (65) <平成34年4月> 博士(文学)	多文化社会論※ グローバルリーダー入門	
兼担 教授	木下 誠 (63) <平成31年4月> 文学修士	世界文学 多文化社会論※	
兼担 教授	木下 誠 (63) <平成31年4月> 文学修士	世界文学 多文化社会論※	
兼担 教授	瀬良 晴子 (64) <平成31年4月> 文学修士※	Presenting Japan to the World 1 Presenting Japan to the World 2	
兼任 講師	石田 潤 (65) <令和2年4月> 博士(心理学)	心理学	
兼担 教授	小宮 一高 (48) <令和2年4月> 博士(工学)	地場社会とマネジメント	
兼担 教授	秋山 勇一 (52) <平成31年4月> 修士(工学)	地場社会とマネジメント マーケティング論	

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
87	兼任 准教授	岩瀬 真央美 (46) <平成31年4月> 博士(学術)	多文化社会論※
88	兼任 准教授	伊藤 克広 (46) <平成31年4月> 博士(学術)	健康・スポーツ科学演習1 健康・スポーツ科学演習2
89	兼任 准教授	瀧田 洋 (39) <平成31年4月> 博士(法学)	法学
90	兼任 准教授	福田 直樹 (42) <平成31年4月> 博士(経済学)	原簿計算論
91	兼任 准教授	桑原 史郎 (47) <平成31年4月> 博士(経済学)	経済学演習I 経済学演習II マクロ経済学I
92	兼任 准教授	兵頭(井上)和花子 (45) <平成31年4月> 博士(経済学)	簿記論I 簿記論II
93	兼任 准教授	都築 洋一郎 (41) <平成31年4月> 修士(経済学)※	簿記論I 簿記論II
94	兼任 准教授	橋本 浩幸 (49) <平成31年4月> 修士(経済学)※	マクロ経済学I マクロ経済学II
95	兼任 准教授	清水 隆剛 (40) <平成31年4月> 博士(経済学)	ミクロ経済学I ミクロ経済学II
96	兼任 准教授	榎原 正吾 (54) <平成31年4月> 農学博士	自然科学概論 生命概論 ライフサイエンス論
97	兼任 准教授	小野原 教子 (51) <平成31年4月> 博士(人間・環境学)	Reading and Discussion 1 Reading and Discussion 2 Writing 1 Writing 2
98	兼任 准教授	永里 賢治 (55) <平成31年4月> 博士(学術)	ものづくり経営学
99	兼任 准教授	辻川 尚紀 (44) <平成31年4月> 博士(経済学)	会計学概論 簿記論I 簿記論II 財務情報分析論
100	兼任 准教授	小寺 倫明 (56) <平成31年4月> 建築学士	現代の経営問題※
101	兼任 准教授	秋山 秀一 (50) <平成31年4月> 修士(商学)	マーケティング論
102	兼任 准教授	タマシ カルメン Tomasi Carmen (40) <平成31年4月> 博士(日本語・日本文化)	日本語・日本文化1 日本語・日本文化2
103	兼任 准教授	上瀬 昭尚 (57) <令和2年4月> 修士(経営学)	組織論とマネジメント
104	兼任 准教授	藤川 慎 (43) <令和2年4月> 博士(商学)	組織論とマネジメント
105	兼任 講師	宮本 匠 (34) <平成31年4月> 博士(人間科学)	実習実演とボランティア
106	兼任 講師	黒田 有寿茂 (40) <平成31年4月> 博士(理学)	共生博物学※

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 教授	岩瀬 真央美 (46) <平成31年4月> 博士(学術)	多文化社会論※	
兼任 准教授	伊藤 克広 (46) <平成31年4月> 博士(学術)	健康・スポーツ科学演習1 健康・スポーツ科学演習2	
兼任 准教授	瀧田 洋 (39) <平成31年4月> 博士(法学)	法学	
兼任 准教授	福田 直樹 (42) <平成31年4月> 博士(経済学)	原簿計算論	
兼任 准教授	桑原 史郎 (47) <平成31年4月> 博士(経済学)	経済学演習I 経済学演習II マクロ経済学I	
兼任 教授	兵頭(井上)和花子 (45) <平成31年4月> 博士(経済学)	簿記論I 簿記論II	
兼任 准教授	都築 洋一郎 (41) <平成31年4月> 修士(経済学)※	簿記論I 簿記論II	
兼任 准教授	橋本 浩幸 (49) <平成31年4月> 修士(経済学)※	マクロ経済学I マクロ経済学II	
兼任 准教授	清水 隆剛 (40) <平成31年4月> 博士(経済学)	ミクロ経済学I ミクロ経済学II	
兼任 准教授	榎原 正吾 (54) <平成31年4月> 農学博士	自然科学概論 生命概論 ライフサイエンス論	
兼任 准教授	永里 賢治 (55) <平成31年4月> 博士(学術)	ものづくり経営学	
兼任 准教授	辻川 尚紀 (44) <平成31年4月> 博士(経済学)	会計学概論 簿記論I 簿記論II 財務情報分析論	
兼任 教授	秋山 秀一 (50) <平成31年4月> 修士(商学)	マーケティング論	
兼任 准教授	タマシ カルメン Tomasi Carmen (40) <平成31年4月> 博士(日本語・日本文化)	日本語・日本文化1 日本語・日本文化2	
兼任 准教授	上瀬 昭尚 (57) <令和2年4月> 修士(経営学)	組織論とマネジメント	
兼任 准教授	藤川 慎 (43) <令和2年4月> 博士(商学)	組織論とマネジメント	
兼任 講師	宮本 匠 (34) <平成31年4月> 博士(人間科学)	実習実演とボランティア	
兼任 講師	黒田 有寿茂 (40) <平成31年4月> 博士(理学)	共生博物学※	

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 教授	岩瀬 真央美 (47) <平成31年4月> 博士(学術)	多文化社会論※	
兼任 教授	伊藤 克広 (47) <平成31年4月> 博士(学術)	健康・スポーツ科学演習1 健康・スポーツ科学演習2	
兼任 准教授	瀧田 洋 (40) <平成31年4月> 博士(法学)	法学	
兼任 准教授	福田 直樹 (43) <平成31年4月> 博士(経済学)	原簿計算論	
兼任 准教授	桑原 史郎 (48) <平成31年4月> 博士(経済学)	経済学演習I 経済学演習II マクロ経済学I	
兼任 准教授	都築 洋一郎 (41) <平成31年4月> 修士(経済学)※	簿記論I 簿記論II	
兼任 准教授	橋本 浩幸 (49) <平成31年4月> 修士(経済学)※	マクロ経済学I マクロ経済学II	
兼任 准教授	清水 隆剛 (41) <平成31年4月> 博士(経済学)	ミクロ経済学I ミクロ経済学II	
兼任 准教授	榎原 正吾 (55) <平成31年4月> 農学博士	自然科学概論 生命概論 ライフサイエンス論	
兼任 准教授	永里 賢治 (56) <平成31年4月> 博士(学術)	ものづくり経営学	
兼任 准教授	辻川 尚紀 (45) <平成31年4月> 博士(経済学)	財務情報分析論	
兼任 教授	秋山 秀一 (51) <平成31年4月> 修士(商学)	マーケティング論	
兼任 准教授	タマシ カルメン Tomasi Carmen (41) <平成31年4月> 博士(日本語・日本文化)	日本語・日本文化1 日本語・日本文化2	
兼任 准教授	上瀬 昭尚 (58) <令和2年4月> 修士(経営学)	組織論とマネジメント	
兼任 准教授	藤川 慎 (44) <令和2年4月> 博士(商学)	組織論とマネジメント	
兼任 講師	宮本 匠 (35) <平成31年4月> 博士(人間科学)	実習実演とボランティア	

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 教授	岩瀬 真央美 (48) <平成31年4月> 博士(学術)	多文化社会論※	
兼任 教授	伊藤 克広 (48) <平成31年4月> 博士(学術)	健康・スポーツ科学演習1 健康・スポーツ科学演習2	
兼任 准教授	瀧田 洋 (41) <平成31年4月> 博士(法学)	法学	
兼任 准教授	福田 直樹 (44) <平成31年4月> 博士(経済学)	原簿計算論	
兼任 准教授	桑原 史郎 (49) <平成31年4月> 博士(経済学)	経済学演習I 経済学演習II マクロ経済学I	
兼任 准教授	都築 洋一郎 (42) <平成31年4月> 修士(経済学)※	簿記論I 簿記論II	
兼任 准教授	橋本 浩幸 (49) <平成31年4月> 修士(経済学)※	マクロ経済学I マクロ経済学II	
兼任 准教授	清水 隆剛 (42) <平成31年4月> 博士(経済学)	ミクロ経済学I ミクロ経済学II	
兼任 准教授	榎原 正吾 (55) <平成31年4月> 農学博士	自然科学概論 生命概論 ライフサイエンス論	
兼任 准教授	永里 賢治 (57) <平成31年4月> 博士(学術)	ものづくり経営学	
兼任 准教授	辻川 尚紀 (46) <平成31年4月> 博士(経済学)	財務情報分析論	
兼任 教授	秋山 秀一 (52) <平成31年4月> 修士(商学)	マーケティング論	
兼任 准教授	タマシ カルメン Tomasi Carmen (42) <平成31年4月> 博士(日本語・日本文化)	日本語・日本文化1 日本語・日本文化2	
兼任 准教授	上瀬 昭尚 (57) <令和2年4月> 修士(経営学)	組織論とマネジメント	
兼任 准教授	藤川 慎 (42) <令和2年4月> 博士(商学)	組織論とマネジメント	
兼任 講師	宮本 匠 (36) <平成31年4月> 博士(人間科学)	実習実演とボランティア	

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 教授	岩瀬 真央美 (49) <平成31年4月> 博士(学術)	多文化社会論※	
兼任 教授	伊藤 克広 (49) <平成31年4月> 博士(学術)	健康・スポーツ科学演習1 健康・スポーツ科学演習2	
兼任 准教授	瀧田 洋 (42) <平成31年4月> 博士(法学)	法学	
兼任 准教授	福田 直樹 (45) <平成31年4月> 博士(経済学)	原簿計算論	
兼任 教授	桑原 史郎 (50) <平成31年4月> 博士(経済学)	経済学演習I 経済学演習II マクロ経済学I	
兼任 准教授	都築 洋一郎 (43) <平成31年4月> 修士(経済学)※	簿記論I 簿記論II	
兼任 准教授	橋本 浩幸 (49) <平成31年4月> 修士(経済学)※	マクロ経済学I マクロ経済学II	
兼任 准教授	清水 隆剛 (43) <平成31年4月> 博士(経済学)	ミクロ経済学I ミクロ経済学II	
兼任 准教授	榎原 正吾 (55) <平成31年4月> 農学博士	自然科学概論 生命概論 ライフサイエンス論	
兼任 准教授	永里 賢治 (58) <平成31年4月> 博士(学術)	ものづくり経営学	
兼任 准教授	辻川 尚紀 (47) <平成31年4月> 博士(経済学)	財務情報分析論	
兼任 教授	秋山 秀一 (53) <平成31年4月> 修士(商学)	マーケティング論	
兼任 准教授	タマシ カルメン Tomasi Carmen (43) <平成31年4月> 博士(日本語・日本文化)	日本語・日本文化1 日本語・日本文化2	
兼任 准教授	上瀬 昭尚 (57) <令和2年4月> 修士(経営学)	組織論とマネジメント	
兼任 准教授	藤川 慎 (43) <令和2年4月> 博士(商学)	組織論とマネジメント	
兼任 講師	宮本 匠 (37) <平成31年4月> 博士(人間科学)	実習実演とボランティア	

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	島田 善行 (44) <平成31年4月> 博士(哲学)	講義学
兼任	講師	上横 英之 (41) <平成31年4月> 博士(人間文化学)	日本文化論
兼任	講師	野上 恵美 (42) <平成31年4月> 博士(学術)	英教概論
兼任	講師	吉川 圭太 (38) <平成31年4月> 博士(文学)	日本史
兼任	講師	前田 結城 (35) <平成31年4月> 博士(文学)	政治学
兼任	講師	柴田 秀史 (35) <平成31年4月> 博士(法学)	日本国憲法
兼任	講師	齋藤 幸恵 (32) <平成31年4月> 修士(文学)	Writing 1 Writing 2
兼任	講師	馬 望星 (32) <平成31年4月> 修士(経済学)	中国語 1 中国語 2
兼任	講師	西山 由理花 (31) <平成31年4月> 修士(法学)	国際関係論入門
兼任	講師	山口 真紀 (37) <平成31年4月> 学士(社会学)	男女共同参画社会
兼任	講師	羽室 行徳 (54) <平成31年4月> 修士(経営学)	IELTS 1 IELTS 2
兼任	講師	丸橋 弘明 (43) <平成31年4月> 修士(経営管理)	IELTS 1 IELTS 2 ブライティング III
兼任	講師	渡 多麻枝 (44) <平成31年4月> 修士(心臓学)	キャリアデザイン入門
兼任	講師	井本 七瀬 (38) <平成31年4月> 修士(看護学)	キャリアデザイン入門
兼任	講師	山崎 鶴和子 (57) <平成31年4月> MA College of Arts and Science (英国)	Listening and Speaking 1 Listening and Speaking 2
兼任	講師	マッコリー マイルス (82) <平成31年4月> MA Applied Linguistics (英国)	Writing 1 Writing 2
兼任	講師	川上 夏林 (32) <平成31年4月> 修士(人間看護学)	フランス語 1 フランス語 2
兼任	講師	岡部 あづさ (85) <平成31年4月> 修士(看護)	フランス語 1 フランス語 2
兼任	講師	川口 正道 (37) <平成31年4月> 修士(言語文化学)	スペイン語 1 スペイン語 2
兼任	講師	エスマルダ バレイロ (31) <平成31年4月> 修士(スペイン語学) (スペイン)	スペイン語 1 スペイン語 2
兼任	講師	藤村 潔永 (28) <平成31年4月> 修士(文学)	ドイツ語 1 ドイツ語 2
兼任	講師	金 朝暉 (44) <平成31年4月> 修士(経営・看護学)	韓国・中国語 韓国・中国語 2

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	島田 善行 (44) <平成31年4月> 博士(哲学)	講義学
兼任	講師	上横 英之 (41) <平成31年4月> 博士(人間文化学)	日本文化論
兼任	講師	野上 恵美 (42) <平成31年4月> 博士(学術)	英教概論
兼任	講師	吉川 圭太 (38) <平成31年4月> 博士(文学)	日本史
兼任	講師	柴田 秀史 (35) <平成31年4月> 博士(法学)	日本国憲法
兼任	講師	齋藤 幸恵 (32) <平成31年4月> 修士(文学)	Reading and Discussion 1 Reading and Discussion 2 Writing 1 Writing 2
兼任	講師	馬 望星 (32) <平成31年4月> 修士(経済学)	中国語 1 中国語 2
兼任	講師	渡 多麻枝 (44) <平成31年4月> 修士(心臓学)	キャリアデザイン入門
兼任	講師	井本 七瀬 (38) <平成31年4月> 修士(看護学)	キャリアデザイン入門
兼任	講師	山崎 鶴和子 (57) <平成31年4月> MA College of Arts and Science (英国)	Listening and Speaking 1 Listening and Speaking 2
兼任	講師	マッコリー マイルス (82) <平成31年4月> MA Applied Linguistics (英国)	Writing 1 Writing 2 Belinese English 1 Belinese English 2 Presenting Japan to the World 1 Presenting Japan to the World 2
兼任	講師	川上 夏林 (32) <平成31年4月> 修士(人間看護学)	フランス語 1 フランス語 2
兼任	講師	岡部 あづさ (85) <平成31年4月> 修士(看護)	フランス語 1 フランス語 2
兼任	講師	川口 正道 (37) <平成31年4月> 修士(言語文化学)	スペイン語 1 スペイン語 2
兼任	講師	エスマルダ バレイロ (31) <平成31年4月> 修士(スペイン語学) (スペイン)	スペイン語 1 スペイン語 2
兼任	講師	藤村 潔永 (28) <平成31年4月> 修士(文学)	ドイツ語 1 ドイツ語 2
兼任	講師	金 朝暉 (44) <平成31年4月> 修士(経営・看護学)	韓国・中国語 韓国・中国語 2

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	島田 善行 (44) <平成31年4月> 博士(哲学)	講義学
兼任	講師	野上 恵美 (42) <平成31年4月> 博士(学術)	英教概論
兼任	講師	吉川 圭太 (39) <平成31年4月> 博士(文学)	日本史
兼任	講師	柴田 秀史 (36) <平成31年4月> 博士(法学)	日本国憲法
兼任	講師	齋藤 幸恵 (32) <平成31年4月> 修士(文学)	Reading and Discussion 1 Reading and Discussion 2 Writing 1 Writing 2
兼任	講師	馬 望星 (32) <平成31年4月> 修士(経済学)	中国語 1 中国語 2
兼任	講師	渡 多麻枝 (44) <平成31年4月> 修士(心臓学)	キャリアデザイン入門
兼任	講師	井本 七瀬 (38) <平成31年4月> 修士(看護学)	キャリアデザイン入門
兼任	講師	山崎 鶴和子 (58) <平成31年4月> MA College of Arts and Science (英国)	Listening and Speaking 1 Listening and Speaking 2
兼任	講師	マッコリー マイルス (84) <平成31年4月> MA Applied Linguistics (英国)	Writing 1 Writing 2 Belinese English 1 Belinese English 2 Presenting Japan to the World 1 Presenting Japan to the World 2
兼任	講師	川上 夏林 (32) <平成31年4月> 修士(人間看護学)	フランス語 1 フランス語 2
兼任	講師	岡部 あづさ (85) <平成31年4月> 修士(看護)	フランス語 1 フランス語 2
兼任	講師	川口 正道 (37) <平成31年4月> 修士(言語文化学)	スペイン語 1 スペイン語 2
兼任	講師	エスマルダ バレイロ (31) <平成31年4月> 修士(スペイン語学) (スペイン)	スペイン語 1 スペイン語 2
兼任	講師	藤村 潔永 (28) <平成31年4月> 修士(文学)	ドイツ語 1 ドイツ語 2
兼任	講師	金 朝暉 (44) <平成31年4月> 修士(経営・看護学)	韓国・中国語 韓国・中国語 2

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	島田 善行 (47) <平成31年4月> 博士(哲学)	講義学
兼任	講師	野上 恵美 (44) <平成31年4月> 博士(学術)	英教概論
兼任	講師	吉川 圭太 (40) <平成31年4月> 博士(文学)	日本史
兼任	講師	柴田 秀史 (37) <平成31年4月> 博士(法学)	日本国憲法
兼任	講師	齋藤 幸恵 (34) <平成31年4月> 修士(文学)	Reading and Discussion 1 Reading and Discussion 2 Writing 1 Writing 2
兼任	講師	馬 望星 (34) <平成31年4月> 修士(経済学)	中国語 1 中国語 2
兼任	講師	渡 多麻枝 (47) <平成31年4月> 修士(心臓学)	キャリアデザイン入門
兼任	講師	井本 七瀬 (37) <平成31年4月> 修士(看護学)	キャリアデザイン入門
兼任	講師	山崎 鶴和子 (58) <平成31年4月> MA College of Arts and Science (英国)	Listening and Speaking 1 Listening and Speaking 2
兼任	講師	マッコリー マイルス (85) <平成31年4月> MA Applied Linguistics (英国)	Writing 1 Writing 2 Belinese English 1 Belinese English 2 Presenting Japan to the World 1 Presenting Japan to the World 2
兼任	講師	川上 夏林 (33) <平成31年4月> 修士(人間看護学)	フランス語 1 フランス語 2
兼任	講師	岡部 あづさ (85) <平成31年4月> 修士(看護)	フランス語 1 フランス語 2
兼任	講師	川口 正道 (37) <平成31年4月> 修士(言語文化学)	スペイン語 1 スペイン語 2
兼任	講師	エスマルダ バレイロ (31) <平成31年4月> 修士(スペイン語学) (スペイン)	スペイン語 1 スペイン語 2
兼任	講師	藤村 潔永 (28) <平成31年4月> 修士(文学)	ドイツ語 1 ドイツ語 2
兼任	講師	金 朝暉 (44) <平成31年4月> 修士(経営・看護学)	韓国・中国語 韓国・中国語 2

兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	島田 善行 (47) <平成31年4月> 博士(哲学)	講義学
兼任	講師	野上 恵美 (44) <平成31年4月> 博士(学術)	英教概論
兼任	講師	吉川 圭太 (40) <平成31年4月> 博士(文学)	日本史
兼任	講師	柴田 秀史 (37) <平成31年4月> 博士(法学)	日本国憲法
兼任	講師	齋藤 幸恵 (35) <平成31年4月> 修士(文学)	Reading and Discussion 1 Reading and Discussion 2 Writing 1 Writing 2
兼任	講師	馬 望星 (35) <平成31年4月> 修士(経済学)	中国語 1 中国語 2
兼任	講師	渡 多麻枝 (47) <平成31年4月> 修士(心臓学)	キャリアデザイン入門
兼任	講師	井本 七瀬 (37) <平成31年4月> 修士(看護学)	キャリアデザイン入門
兼任	講師	山崎 鶴和子 (58) <平成31年4月> MA College of Arts and Science (英国)	Listening and Speaking 1 Listening and Speaking 2
兼任	講師	マッコリー マイルス (85) <平成31年4月> MA Applied Linguistics (英国)	Writing 1 Writing 2 Belinese English 1 Belinese English 2 Presenting Japan to the World 1 Presenting Japan to the World 2
兼任	講師	川上 夏林 (33) <平成31年4月> 修士(人間看護学)	フランス語 1 フランス語 2
兼任	講師	岡部 あづさ (85) <平成31年4月> 修士(看護)	フランス語 1 フランス語 2
兼任	講師	川口 正道 (37) <平成31年4月> 修士(言語文化学)	スペイン語 1 スペイン語 2
兼任	講師	エスマルダ バレイロ (31) <平成31年4月> 修士(スペイン語学) (スペイン)	スペイン語 1 スペイン語 2
兼任	講師	藤村 潔永 (28) <平成31年4月> 修士(文学)	ドイツ語 1 ドイツ語 2
兼任	講師	金 朝暉 (44) <平成31年4月> 修士(経営・看護学)	韓国・中国語 韓国・中国語 2

兼任・兼担・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
職名	職名	職名	職名	職名	職名
担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
追加				兼任 准教授	井上 寛康 (46) <令和3年4月> 博士(情報学) 新法科学の基幹
追加				兼任 准教授	土間 博伸 (48) <令和3年4月> 博士(生命科学) 新法科学の基幹
追加				兼任 講師	長尾 登康 (27) <令和4年4月> 博士(数理学)
追加				兼任 教授	内藤 昭明 (53) <平成31年4月> 博士(工学) 先端実証マネジメント創成
追加				兼任 教授	平島 麗 (50) <令和4年4月> 博士(工学) 工学(I)
追加				兼任 講師	フィリップ・エテニス (66) <令和4年4月>
追加				兼任 教授	フランス語1 フランス語2 土田 俊徳 (55) <平成31年4月> 修士(経営学) 経営論1 経営論2
追加				兼任 講師	藤生 裕美 (50) <令和4年4月> 博士(経営学) マイクロ経済学I
追加				兼任 講師	グレン・ブラウン (67) <令和4年4月> BA Med English for Specific Purposes II
追加				兼任 講師	石井 大輔 (47) <令和4年4月> 博士(工学) グローバルヒストリー
追加				兼任 講師	宮崎 康文 (41) <令和4年4月> 博士(総合政策) Writing 1 Writing 2 TOEFL English 4 Business English
追加				兼任 講師	出水 澄之輔 (30) <令和4年4月> 博士(文学) 日本語
追加				兼任 講師	中田 俊由 (69) <令和4年4月> 学士(工学) 情報倫理と法
追加				兼任 講師	鈴木 麗羅 (34) <令和4年4月> 博士(工学) 情報倫理
追加				兼任 准教授	星山(園香) 家子 (53) <平成31年4月> 博士(工学) 日本文学論

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(退任等については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ 認可申請書又は特許届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可申請又は届出時」には、専任認可時又は届出時の教員名で(兼任・兼担教員も含む。)多量字で記入してください。
 ・ その上で、**属する又は届出時から変更となっている部署は本学の部署としてください。**
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認ください。
 ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の誕生日**を記入してください。
 ・ 兼任(専門職大学院は専、実専、実(研)、実(外))、兼担、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、貼めてください。

(1) ①-②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

(時間割編成に伴う授業科目担当の変更)

- ・「統計学」を兼任准教授・森谷義哉から専任准教授・山本岳洋に変更。
- ・「ヒューマンヘルスサイエンス」を兼任准教授・丸橋裕から兼任准教授・小西美和子、兼任教授・片山貴文、兼任教授・大野かおり、兼任准教授・谷田恵子に変更。
- ・「地域社会と健康」の担当教員を下記のとおり変更。
- 兼任教授・池田雅則、兼任教授・森本美智子、兼任教授・柴田真志、兼任教授・工藤美子、兼任准教授・船越明子から兼任教授・勝田仁美、兼任教授・高見美保、兼任講師・中筋美子、兼任助教・岡邑和子に変更。
- ・「経営学概論」を兼任教授・三崎秀亮から兼任教授・中尾かへんに変更。
- ・「Reading and Discussion 1」の担当教員を下記の下記の担当教員を変更。
- 兼任教授・末弘美樹、兼任教授・金志佳代子、兼任准教授・小野原教子から兼任講師・木津久美子、兼任講師・河田康裕、兼任講師・齋藤幸恵に変更。
- ・「Reading and Discussion 2」の担当教員を下記の下記の担当教員を変更。
- 兼任教授・末弘美樹、兼任教授・金志佳代子、兼任准教授・小野原教子から兼任講師・木津久美子、兼任講師・河田康裕、兼任講師・齋藤幸恵に変更。
- ・「フランス語Ⅰ」「フランス語Ⅱ」を兼任教授・木下誠から兼任講師・川上夏珠、兼任講師・岡部ベアトリスに変更。
- ・「多文化社会論」の担当教員を兼任教授・末弘美樹を除いた5名(兼任教授・野津隆志、兼任教授・陳来幸、兼任教授・木下誠、兼任准教授・福味敦、兼任准教授・岩瀬真由美)に変更。
- ・「現代の経営問題」の担当教員を下記のとおり変更。
- 兼任教授・富岡直哉、兼任教授・加納節也、兼任准教授・小寺倫明、兼任助教・青木崇から兼任教授・安田義郎、兼任教授・下中和人、兼任教授・田中隆、兼任教授・横山由紀子、兼任准教授・山田一夫、兼任准教授・橋本浩幸に変更。
- ・「Listening and Speaking 1」「Listening and Speaking 2」の担当教員のうち、下記の下記の担当教員を変更。
- 兼任教授・金志佳代子、兼任教授・瀬貝晴子から兼任講師・塩田勝彦、兼任講師・山科美和子に変更。
- ・「医療と工学のフロンティア」の担当教員を兼任准教授・小久保晋祐から兼任教授・小橋昌司に変更。
- ・「地域資源マネジメント概論」の担当教員を兼任教授・菊池隆義、兼任教授・菊池隆義、兼任教授・江崎保男、兼任教授・佐川志朗、兼任教授・中井淳史、兼任准教授・先山徹、兼任准教授・大沼義人、兼任准教授・内藤和明、兼任准教授・山室敦嗣、兼任講師・松原真孝)に変更。
- ・「キャリアデザイン入門」の担当教員を下記の下記の担当教員を変更。
- 兼任講師・梶谷香、兼任講師・中山一郎から兼任講師・成多麻枝、兼任講師・井本七瀬に変更。

(時間割編成及びびクラス数増に伴う授業科目担当の変更)

- ・「Writing 1」「Writing 2」の担当教員を兼任教授・小野原教子を除いた4名(兼任講師・ロバート・ダン、兼任講師・塩田勝彦、兼任講師・齋藤幸恵、兼任講師・マッコリー・マイルス)に変更。

(クラス数増に伴う授業科目担当の変更)

- ・「韓国・朝鮮語」「韓国・朝鮮語2」の担当教員に兼任講師・金明珉を追加。

(科目追加に伴う授業科目担当の変更)

- ・「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」の担当教員に兼任講師・森村采未を追加。

(兼任講師辞任に伴う変更)

- ・兼任講師・中西知子の就任辞任により、「グローバルリーダー入門」を兼任教授・陳来幸に変更。
- ・兼任講師・倉地博英の就任辞任により、「健康・スポーツ科学演習Ⅰ」「健康・スポーツ科学演習Ⅱ」を4名(兼任教授・船木秀夫、兼任教授・土肥隆、兼任教授・松村浩貴、兼任准教授・伊藤克広)に変更。
- ・兼任講師・船安の就任辞任により、「中国語Ⅰ」の担当教員を兼任講師・沈浦に、「中国語Ⅱ」の担当教員を兼任講師・陸海平に変更。
- ・兼任講師・柳田玲奈の就任辞任及びクラス数増により、「スペイン語Ⅰ」「スペイン語Ⅱ」の担当教員を兼任講師・川口正道、兼任講師・エスメラルダ・バレイロに変更。

(兼任講師辞任に伴う変更)

- ・兼任講師・田屋恵子の就任辞任により、「日本語・日本文化Ⅱ」を兼任准教授・タマシ・カルメンに変更。
- ・兼任講師・前田結城の就任辞任により、「政治学」の担当教員を兼任講師・嵩山仁貴に変更。
- ・兼任講師・西山由理花の就任辞任により、「国際関係論入門」の担当教員を兼任講師・西村真彦に変更。
- ・兼任講師・山口真純の就任辞任により、「男女共同参画社会」の担当教員を兼任講師・佐々木和子に変更。

(兼任教員辞任に伴う変更)

- ・兼任助教・青木崇の兼任教員辞任により、「兵庫県の行政」を兼任教授・加納節也に変更。

(兼任准教授の昇任に伴う変更)

- ・兼任准教授・岩瀬真由美、兼任准教授・兵頭和花子、兼任准教授・秋山秀一が、兼任教授に変更。

【令和2年度】

(昇任により、専任准教授・円谷英英が専任教授に変更)

- ・昇任により、兼任准教授・伊藤克広が兼任教授に変更。
- ・新規採用により、兼任講師・石橋健を専任助教に変更。

(時間割編成に伴う授業科目担当の変更)

- ・「OEFL English 1」「OEFL English 2」の担当教員を、兼任講師・河田康裕から兼任講師・アレクシス・アディナ・キンチに変更。
- ・「Business English 1」「Business English 2」の担当教員を、兼任講師・塩田勝彦から兼任講師・マッコリー・マイルスに変更。
- ・「健康・スポーツ科学演習Ⅰ」「健康・スポーツ科学演習Ⅱ」の担当教員に、兼任講師・倉地博英を追加。
- ・「哲学概論」「倫理学概論」「生命倫理」の担当教員を、兼任教授・丸橋裕から、兼任教授・紀平知樹に変更。
- ・「兵庫県の行政」の担当教員を、兼任教授・加納節也から兼任准教授・都築洋一郎に変更。
- ・「ヒューマンヘルスサイエンス」の担当教員を、兼任教授・小西美和子、兼任教授・大野かおり、兼任教授・片山貴文、兼任准教授・谷田恵子から、兼任教授・金外渥、兼任教授・坂下玲子、兼任准教授・大村佳代子、兼任准教授・本田順子に変更。
- ・「地域社会と健康」の担当教員のうち、下記の下記の担当教員を変更。
- 兼任教授・勝田仁美、兼任講師・中筋美子、兼任助教・岡邑和子から、兼任教授・池田雅則、兼任教授・養妻真紀子、兼任講師・西池絵衣子に変更。
- ・「共生社会学」の担当教員のうち、下記の下記の担当教員を変更。
- 兼任准教授・志本幸、兼任教授・和泉俊典、兼任助教・黒田有寿亮から、兼任講師・大平和弘、兼任講師・三橋弘宗、兼任講師・中濱直之に変更。
- ・「簿記論Ⅰ」「簿記論Ⅱ」の担当教員を、兼任教授・兵頭和花子、兼任准教授・都築洋一郎から兼任講師・清水啓介に変更。

(科目追加に伴う授業科目担当の変更)

- ・「Presenting Japan to the World 1」「Presenting Japan to the World 2」の担当教員に、兼任教授・瀬貝晴子、兼任講師・マッコリー・マイルスを追加。

(「経営学」の担当教員に兼任講師・藤川博文を追加)

- ・「情報技術と現代社会」の担当教員に専任教授・藤江哲也、専任教授・川崎宏彰、専任教授・西出哲人、専任教授・木庭淳、専任准教授・大島裕明、専任准教授・湯本高行、専任准教授・山本岳洋、専任准教授・五置卓、専任准教授・東川雄哉、専任准教授・川向聖、木庭淳、専任助教・瀧田慎、専任助教・岩本英太、専任助教・石橋健を追加。
- ・「地域経済分析」に兼任講師・戸谷謙志を追加。
- ・「地域社会とマネジメント」の担当教員に、兼任教授・小宮一高、兼任教授・池田敦、兼任教授・秋山秀一、兼任准教授・上瀬昭司、兼任准教授・藤川博文を追加。

(兼任講師辞任に伴う変更)

- ・「Listening and Speaking 1」「Listening and Speaking 2」の担当教員のうち、兼任講師・佐藤充弘を兼任講師・ハリサ・メランに変更。
- ・「Writing 1」「Writing 2」の担当教員のうち、兼任講師・ロバート・ダンを兼任講師・ハリサ・メランに変更。
- ・「スペイン語Ⅰ」「スペイン語Ⅱ」の担当教員を、兼任講師・森村采未から、兼任講師・井口真一に変更。
- ・「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」の担当教員を、兼任講師・森村采未から、兼任講師・井口真一に変更。
- ・「日本語」の担当教員を、兼任講師・樋口大祐から兼任講師・竹永知弘に変更。
- ・「日本文学」の担当教員を、兼任講師・上相英之から兼任講師・瀧朝子に変更。

【令和3年度】

(昇任により、兼任・福味敦准教授が教授に変更)

- ・科目担当体制の変更により、「現代の経営問題」の担当教員を兼任教授4名から兼任教授・山口隆英に変更。

(兼任教員辞任に伴う授業科目担当の変更)

- ・「世界文学」の担当教員を、兼任教授・木下誠から兼任講師・宮本聖梨に変更。
- ・「東洋史」の担当教員を、兼任教授・藤田節子から兼任講師・宮本聖梨に変更。
- ・「Presenting Japan to the World 1」の担当教員を、兼任・瀬貝晴子から兼任講師・瀬貝晴子に変更。
- ・「Presenting Japan to the World 2」の担当教員を、兼任・瀬貝晴子から兼任講師・瀬貝晴子に変更。

(科目追加に伴う授業科目担当の変更)

- ・「認知行動心理学」の担当教員に、兼任講師・金外渥を追加。
- ・「地域資源フィールドワーク(ジオパークの地質と文化)」の担当教員に、兼任准教授・大沼を追加。
- ・「都市災害とまちづくり」の担当教員に、兼任准教授・澤田雅浩を追加。
- ・「防災復興政策概論」の担当教員に、兼任准教授・青田良介を追加。
- ・「Introduction to Regional Project」の担当教員に、兼任講師・フリスサラマンを追加。
- ・「Introduction to Community Planner」の担当教員に、兼任講師・フリスサラマンを追加。
- ・「English for Specific Purposes Ⅰ」の担当教員に、専任准教授・五置卓を追加。
- ・「English for Specific Purposes Ⅱ」の担当教員に、兼任講師・上村バックス尚美を追加。
- ・「計算科学の世界」の担当教員に、兼任教授・永野康行、兼任教授・藤原義久、兼任教授・藤津仁志、兼任准教授・沼田龍介、兼任准教授・安田修悟、兼任准教授・井上寛隆、兼任准教授・土居秀幸、兼任准教授・島村一郎を追加。

【令和4年度】

(昇任により、笹嶋宗彦准教授が教授に変更)

- ・(時間割編成に伴う授業科目担当の変更)
- ・「防災復興まちづくり」兼任・加藤淳正から兼任・澤田雅浩と馬場美智子に変更
- ・「クラブ理論」の担当教員を専任・東川雄哉から専任教授・宮崎修一に変更
- ・「ミクロ経済学Ⅰ」の担当教員を専任・三宅敦史から兼任・麻生裕貴に変更
- ・「卒業研究」の担当教員に円谷英英、大島裕明、大野純亮、加藤淳正、川崎宏彰、川向聖、木庭淳、木村真、笹嶋宗彦、竹村匡道、五置卓、中村知道、西出哲人、東川雄哉、藤江哲也、古岡弘樹、山本岳洋、湯本高行を追加

(兼任教員辞任に伴う変更)

- ・「数学B」の担当教員について、兼任教授・松本敏良から兼任教授・牛島顯に変更。
- ・「放射光科学のフロンティア」の担当教員について、兼任准教授・橋本智から兼任准教授・任司善彦に変更。
- ・「ひょうごの地域課題概論」の担当教員について、兼任准教授・内平隆之から兼任准教授・前田 千幸に変更。
- ・「English for Specific Purpose Ⅱ」の担当教員に兼任・上村バックス尚美から兼任・グレン・ブラウランに変更

(兼任講師辞任に伴う変更)

- ・「韓国・朝鮮語」の担当教員が兼任2(金東銀、申文経)から兼任1に変更(申文経)
- ・「教育学」の担当教員を池田博則から長尾徳里に変更
- ・「日本史」の担当教員を吉川圭太から出水清之助に変更
- ・「ヒューマンヘルスサイエンス」の担当教員を紀平知樹、川崎 優子、上村 浩一、片岡 明から谷田 恵子、大村 佳代子、柴田 誠に変更
- ・「兵庫の行政」の担当教員を松岡利樹から都築洋一郎に変更
- ・「日本文学論」の担当教員を兼任講師・瀧朝子から兼任講師・山本聖梨に変更
- ・「グローバルリーダー入門」の担当教員を兼任・陳来幸、河野から兼任准教授・末弘美樹に変更
- ・「グローバルヒストリー」の担当教員を兼任・大石高志から兼任・石井大輔に変更
- ・「情報倫理と法」の担当教員に兼任・中田敬也を追加

(時間割編成及びびクラス数増に伴う授業科目担当の変更)

- ・「情報技術の最前線」の担当教員に笹嶋宗彦を追加
- ・「教授分Ⅱ」の担当教員に瀧田助教を追加
- ・「システム管理」の担当教員に兼任・山口亮と田中俊樹を追加
- ・「ソフトウェア開発論」の担当教員に専任准教授・大島裕明を追加
- ・「計算理論」の担当教員に専任・宮崎修一教授を追加
- ・「English for Specific Purpose Ⅰ」の担当教員に専任教授・藤江哲也を追加
- ・「研究演習Ⅰ」の担当教員に宮崎修一を追加

(c) sohutoleua

● **履可設置された学履等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**

● 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けたい場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

● なお、設置認可審議会に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

● 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
14	7
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計（A）	助手（A'）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	助手（B'）
10	9	0	4	23	0	12	7	0	4	23	0
(9)	(8)	(0)	(3)	(20)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計（C）	助手（C'）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	助手（D'）
12	7	0	4	23	0	12	7	0	4	23	0
[]	[]	[]	[]	[]	[]	[2]	[Δ2]	[]	[]	[]	[]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、
 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	1	1
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{23}{23} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{1}{23} = \boxed{4.34} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		「該当なし」								
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	#VALUE!	科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		「該当なし」								
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	#VALUE!	科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	#VALUE!	科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目
		計	#VALUE!	科目	計	##### 科目	計	##### 科目	計	##### 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{23} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		「該当なし」								
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	#VALUE!	科目	必修	〇〇	科目	必修	〇〇	科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	〇〇	科目	選択	〇〇	科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	〇〇	科目	自由	〇〇	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
届 出 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<社会情報科学部 社会情報科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
「該当なし」	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況
授業内容・方法等の改善、教育内容を向上させるための組織的な取り組みを行うため、FD委員会を設置。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
教授会の開催とあわせて、月1回（水曜日）に開催する。構成員は教授会の構成員と同じ。

c 委員会の審議事項等
授業内容・方法等の改善、教育内容を向上させるための組織的な取り組みを行うために必要な事項

② 実施状況

a 実施内容

- ・教材開発のための研究会の開催
- ・授業内容及び授業方法を改善するための資料の収集
- ・教員相互の授業参観

b 実施方法

- ・演習準備ワーキンググループを開催し、検討内容についてFD委員会で共有する。
- ・授業評価アンケートを実施するとともに、成績分布を核証する。また、課題の提出・回収方法など意見交換を行う。
- ・他の教員の授業を参観し、優れた点を取り入れる。また、客観的視点からアドバイスを行う。

c 開催状況（教員の参加状況含む）
毎月の教授会終了後にFD委員会を実施している。（内容例：PBL演習の実施方法について、PBL演習の実施報告、数学・統計科目の実施状況について、成績分布の確認、学生面談結果について等）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
授業を原則公開とし、各教員は各期1回以上授業を参観することとしている。また、授業参観記録用紙に良かった点、自分の授業に取り入れる場合の工夫、その他授業をより良くするための意見を記載して提出し、授業改善に役立てている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期
前期と後期の終了時に実施予定。

b 教員や学生への公開状況、方法等
全学の学内Webシステムにより、全教員及び全学生に公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

1. 入学生確保

平成30年6月に本学部を設置届出した後、学部紹介パンフレットの作成やホームページへの掲載、学校説明会の実施、オープンキャンパスでの新学部紹介、学部設置に係る記者発表の実施等により、本学部設置の趣旨・目的等を周知するとともに、アドミッションポリシーの浸透を図った。その結果、平成31年度4月入学の各選抜試験については、入学定員100名に対して、897名の志願者を集めることができた。また、令和3年度は824名の志願者、令和4年度は635名の志願者を得て、いずれも101名の学生を確保することができた。近隣における関連学部の急増を受けて志願者数は漸減傾向であるが、入学者の質においては一定のレベルを保持している。

これは、本学部に対する受験者の志望度の高さを反映したものと考えられるとともに、本学部の設置の趣旨・目的が受験生に十分に理解され、社会ニーズに合致したものであると考えられる。今後も本学部のアドミッションポリシーに合致する入学者を確保するべく、適切な学生募集活動に努めていく。

2. 効果的な教育の実施

本学部では、初年次の専門教育として、数学や情報科学の基盤科目を中心に開講し、2年次以降の専門教育では企業等から得られた実データを用いた実践教育を通じて、情報科学技術やデータ分析等のスキルを活かした課題解決能力を養う。このため令和2年度の専門教育開講に先立ち、各種企業等からデータ提供を受けるとともに、高度情報処理を主体としたカリキュラムに対応するため、新教育研究棟を令和2年2月に竣工、4月より供用を開始した。今後、新教育研究棟の機能を生かしたデータ分析・処理や、分析データを基にした学生の主体的な課題研究演習など、様々な学修活動に取り組んでいく。

3. 教員体制の確保

本学部では、令和元年度に着任予定の教員20名全員が設置計画どおり着任し、教育課程編成のために必要な教員組織を編成することができた。令和4年度に至り、兼任・兼任教員を含めて着任予定のすべての教員がそろう、設置計画どおり教育課程編成のために必要な教員体制が確保できている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成31年度～令和3年度の実施状況に関する自己点検・評価を実施し、大学ホームページに公表済み。
- ・令和4年度の実施状況については10月に公表予定。

b 公表方法

- ・自己点検・評価実施後、大学ホームページに掲載。

③ 認証評価を受ける計画

- ・全学について、平成28年度に評価機関（独）大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審し、平成29年3月23日「大学設置基準をはじめ関係法令に適合し、大学改革支援・学位授与機構が定める大学評価基準を満たしている」との評価を受けた。教育研究活動等の質の維持向上に向けて、令和5年度までに認証評価を受審予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。